令和6年度

大竹市水道事業会計決算審查意見書 大竹市工業用水道事業会計決算審查意見書 大竹市下水道事業会計決算審查意見書

大竹市監查委員

大 監 第 9 号 令和7年8月5日

大竹市長 入山 欣郎 様 (総務部企画財政課)

大竹市監査委員 藥師寺 基夫 大竹市監査委員 西村 一啓

令和6年度大竹市公営企業会計決算審査意見書の提出について(通知)

地方公営企業法第30条第2項の規定による令和6年度大竹市公営企業 会計(水道事業,工業用水道事業,下水道事業)の決算審査について、別 添のとおり意見書を提出します。

目 次

第 1 番 番 番 番 の 対 家 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1
第 2 審査の期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1
第 3 審査の方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1
第 4 審査を実施した監査委員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1
第 5 審査の結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1
I 水道事業会計 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2
1. 業務状況		2
(1) 給水状況について		2
(2) 施設の利用状況について	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	3
(3) 老朽化の状況について		3
2. 予算の執行状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		4
(1) 収益的収入及び支出について		4
(2) 資本的収入及び支出について		4
3. 経営成績 (損益計算書)		4
(1) 収益について		4
(2) 費用について		4
(3) 損益について		5
(4) 生産性について		5
(5) 供給単価及び給水原価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		6
4. 財政状態 (貸借対照表)		8
(1) 資産について		8
(2) 負債及び資本について		8
(3) 資金の状況について	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	9
(4) 財務分析		9
5. 建設投資	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	10
Ⅱ 工業用水道事業会計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		11
1. 業務状況		11
(1) 給水状況について		11
(2) 施設の利用状況について	•••••	11
2. 予算の執行状況		12
(1) 収益的収入及び支出について		12
(2) 資本的収入及び支出について		12
3. 経営成績 (損益計算書)		13
(1) 収益について		13

(2) 費用について	13
(3) 損益について	13
(4) 生産性について	14
(5) 供給単価及び給水原価	14
4. 財政状態 (貸借対照表)	17
(1) 資産について	17
(2) 負債及び資本について	17
(3) 資金の状況について	18
(4) 財務分析	18
5. 建設投資	19
Ⅲ 下水道事業会計	20
1. 業務状況	20
(1-1) 公共下水道処理状況について	20
(1-2) 集落排水処理状況について	21
(2) 公共下水道施設の利用状況について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
(3) 公共下水道老朽化の状況について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
2. 予算の執行状況	23
(1) 収益的収入及び支出について	23
(2) 資本的収入及び支出について	23
3. 経営成績 (損益計算書)	23
(1) 収益について	23
(2) 費用について	24
(3) 損益について	24
(4) 生産性について	24
(5) 処理単価及び処理原価	24
(6) 経費回収率 ······	27
(7) 汚水処理原価	27
4. 財政状態 (貸借対照表)	28
(1) 資産について	28
(2) 負債及び資本について	28
(3) 資金の状況について	29
(4) 財務分析	29
5. 建設投資	30
N むすび	31
別冊 審査資料	32

- 1. 本文中及び図表中の金額は、原則として千円単位とし、表示単位未満を四捨五入した。したがって、合計額と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2. 本文中及び図表中の比率(%)は、表示単位未満を四捨五入した。したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3. 消費税及び地方消費税相当分の扱いについては、原則として除いているが、含んでいる場合はその旨を注記した。

第1 審査の対象

令和6年度大竹市水道事業会計決算 令和6年度大竹市工業用水道事業会計決算 令和6年度大竹市下水道事業会計決算

第2 審査の期間

令和7年6月12日から令和7年7月25日

第3 審査の方法

審査は、市長から送付された決算書に基づいて関係諸帳簿等の提出を求め、細部に わたっては関係職員から説明聴取するなど、大竹市監査委員監査基準に準拠して実施 した。

第4 審査を実施した監査委員

大竹市監査委員 藥師寺 基夫 大竹市監査委員 西村 一啓

第5 審査の結果

農業集落排水事業・漁業集落排水事業は、令和6年4月1日、地方公営企業法が適用 されたことに伴い、同法の規定による大竹市下水道事業会計に移行された。

決算書、その他財務諸表及び事業報告書は、それぞれ地方公営企業関係法令に 準拠して適正に作成されており、関係諸帳簿と照合審査の結果、その計数は正確であり、 かつ当年度の経営成績と当年度末現在の財政状態を適正に表示していることを認めた。

また、各事業の棚卸資産である原材料については、令和7年4月25日に上下水道局に出向いて実地確認した。

なお、水道事業、工業用水道事業及び下水道事業における業務状況及び経営成績 等の審査結果の概要は、次のとおりである。

I 水道事業会計

1. 業 務 状 況

(1) 給水状況について

当年度末における給水人口は24,810人で、前年度と比較して337人減少し、行政 区域内人口は25,205人で、前年度と比較して346人減少しているが、普及率は前年 度とほぼ同じ水準となっている。

当年度における配水量は 3,641,692㎡、有収水量は 3,070,587㎡、有収率は 84.3%となっており、前年度と比較すると、配水量は 150,292㎡ (4.3%)、有収水量は 51,525㎡ (1.7%)増加したものの、有収率は 2.2ポイント減少している。

主な用途別の有収水量を前年度と比較すると、業務用が 47,016㎡ (7.9%)、 工場用が 3,485㎡ (1.2%)、船舶用が 892㎡ (8.5%)、プール用が 758㎡ (25.5%)それぞれ増加している。

第 1 表 業務状況比較表

年度		単 位	6 年度	5 年度	対 前 年	度比較
区分		中 144	0 平及	5 平度	増 △ 減	比率(%)
行政区域内人口	(A)	人	25,205	25,551	△ 346	△ 1.4
計画給水人	□ (B)	人	32,140	32,140	0	0.0
給 水 人 口	(C)	人	24,810	25,147	△ 337	△ 1.3
普及率(C	(/A)	%	98.4	98.4	0.0	-
給 水 戸	数	戸	12,511	12,565	△ 54	△ 0.4
	水源地	m³	2,978,611	2,836,170	142,441	5.0
配 水 量 (D)	県用水	m³	663,081	655,230	7,851	1.2
	合計	m³	3,641,692	3,491,400	150,292	4.3
有 収 水	量 (E)	m³	3,070,587	3,019,062	51,525	1.7
有 収 率(E/D)	%	84.3	86.5	△ 2.2	-
1 日 配 水	能力	m³/日	20,000	20,000	0	0.0
1日最大配	水量	m³/日	10,379	14,081	△ 3,702	△ 26.3
1日平均配	水量	m³/日	9,950	9,565	385	4.0
職員	数	人	12	11	1	9.1

(2) 施設の利用状況について

施設の利用状況を示す施設利用率は49.8%で、前年度と比較して2.0ポイント上回っている。これは、1日平均配水量が前年度と比較して4.0%増加したことによる。

最大稼働率は 51.9%で、前年度と比較して 18.5ポイント下回っている。これは、1日 最大配水量が 26.3%減少したことによる。

次に、負荷率は95.9%で、前年度と比較して28.0ポイント上回っている。

施設利用率等の推移は、第2表のとおりである。

第2表 施設利用率等の推移

(単位:%)

項目	年 度	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
施 設 利 用 率 1 日 平均配水量 1 日配 水 能 力	· × 100	49.8	47.8	54.5	58.3	57.2
最大稼働率 1日最大配水量 1日配水能力	× 100	51.9	70.4	67.6	66.8	78.1
負 荷 率 1 日 平均配水量 1 日 最大配水量	· × 100	95.9	67.9	80.6	87.4	73.3

(3) 老朽化の状況について

① 管路経年化率

管路経年化率は、法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度合を示している。一般的に数値が高い場合は、法定耐用年数を経過した管路を多く保有しており、管路の更新等の必要性を推測することができる。

当年度の数値 54.27%は、前年度と比較して 5.31ポイント上回っている。

② 管路更新率

管路更新率は、当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路の更新ペースや状況を把握することができる。当年度は 0.46%で、前年度と比較 して 0.30ポイント上回っている。

老朽化の推移は、第3表のとおりである。

第3表 老朽化の推移

(単位:%)

年 度 項 目	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
管路経年化率 法定耐用年数を経過した管路延長 管路延長	54.27	48.96	48.77	47.17	50.68
管 路 更 新 率 <u>当該年度に更新した管路延長</u> × 100 管 路 延 長	0.46	0.16	0.40	0.71	0.51

2. 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出について (資料1参照)

収益的収支の予算執行状況を見ると、収入では予算額 548, 035千円に対し、決算額 558, 271 千円(対予算比 101.9%)で 10, 236千円の増加となっており、支出では予算額 598, 759千円に対し、決算額 558, 350千円(対予算比 93.3%)で不用額 40, 409千円(対予算比 6.7%)が生じている。

(2) 資本的収入及び支出について (資料 1 参照)

資本的収支の予算執行状況を見ると、収入では予算額 209,743千円に対し、決算額 164,641千円 (対予算比 78.5%)で 45,102千円 の減少となっており、支出では予算額 391,536千円に対し、決算額 296,265千円 (執行率 75.7%)で差引 95,271千円 (対予算比 24.3%)の不用額が生じているが、23,205千円を翌年度に繰越しており、繰越後の不用額は 72,066千円となっている。

資本的支出の決算額 296,265千円に対して、資本的収入の決算額の合計額は 164,641千円であり、不足額が 131,624千円である。

この不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 20,452千円、過年度分 損益勘定留保資金 111,172千円で補てんしている。

3. 経 営 成 績 (損益計算書)

(1) 収益について (資料 3 参照)

当年度の総収益は 508,838千円で、前年度と比較して 1,391千円(\triangle 0.3%)減少している。これを科目別に前年度と比較すると、営業収益は 8,915千円(2.1%)増加しているが、営業外収益は 8,202千円(Δ 9.9%)、特別利益は 2,104千円(Δ 99.2%)それぞれ減少している。

営業外収益が減少した主な要因は、負担金が 1,666千円 (6.9%)増加したものの、長期前受金戻入が 5,402千円 (\triangle 11.5%)、雑収益 4,592千円 (\triangle 66.1%) それぞれ減少したことによるものである。特別利益が減少した主な要因は、その他特別利益が 2,106千円 (皆減)減少したことによるものである。

(2) 費用について (資料3参照)

当年度の総費用は 529, 368千円で、前年度と比較して 20, 478千円(4.0%)増加している。 これを科目別に前年度と比較すると、営業外費用が 435千円(△4.6%)、特別損失が 938千円 (△93.1%)それぞれ減少したものの、営業費用が 21, 851千円(4.4%)増加している。

営業外費用が減少した主な要因は、支払利息が 836千円(△8.9%)減少したことによるものである。

営業費用が増加した主な要因は、業務費が 2,794千円(\triangle 7.7%)、減価償却費が 7,270千円 (\triangle 4.5%) それぞれ減少したものの、給配水費が 17,421千円(21.4%)、総経費が 5,644千円 円(15.8%)、資産減耗費が 5,778千円(201.7%) それぞれ増加したことによるものである。

(3) 損益について (資料3参照)

総収益 508, 838千円から総費用 529, 368千円を差し引いた当年度純損失をみると、20,530千円の赤字決算となっており、前年度の純利益 1,339千円と比べて 21,869千円 (△1,632.9%)減少している。

この主な要因は、営業収益が 8,915千円 (2.1%) 増加したものの、営業外収益が 8,202千円 (\triangle 9.9%)、特別利益が 2,104千円 (\triangle 99.2%) それぞれ減少し、営業費用が 21,851千円 (4.4%) 増加したことによるものである。

当年度純損失は、前年度繰越利益剰余金 162,831千円と合算され、当年度未処分利益 剰余金は 142,301千円となっている。

(4) 生産性について

当年度の職員 1人当たりの生産性をみると、有収水量 341, 176㎡ は、前年度と比較して 36, 207㎡ (△9.6%) 減少し、給水人口 2, 757人は、前年度と比較して 386人 (△12.3%) 減少となっている。

また、当年度の職員 1人当たりの営業収益は 48, 276千円となっており、前年度と比較して 4, 920千円(△9. 2%)減少している。

職員1人当たりの有収水量等の推移は、第4表のとおりである。

第 4 表 職員1人当たりの有収水量等の推移

年 度 項 目	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
職員 1人当たりの有収水量 有収水量 損益勘定職員数 m ³	341,176	377,383	348,067	534,014	465,618
職員 1人当たりの給水人口 <u>給水人口</u> 損益勘定職員数	2,757	3,143	2,843	4,301	3,732
職員 1人当たりの営業収益 営業収益 損益勘定職員数	48,276	53,196	47,692	73,689	63,822
職員数(損益勘定職員数)人	12 (9)	11 (8)	11 (9)	10 (6)	11 (7)

(5) 供給単価及び給水原価

供給単価の算出項目を前年度と比較すると、有収水量が 51, 525㎡ (1.7%) 増加し、 給水収益は 9,801千円(2.4%) 増加している。

また、給水原価の算出項目を前年度と比較すると、費用が 21,416千円 (4.2%)、営業外収益となる他会計負担金が 734千円 (3.1%)それぞれ増加し、長期前受金 戻入が 5,402千円 (\triangle 11.5%)減少している。

その結果、1㎡当たりにおける当年度の供給単価 137.84円は、前年度と比較して 0.89円(0.6%)、同じく給水原価 150.83円は、前年度と比較して 6.07円(4.2%)、 それぞれ上がっている。

1㎡給水当たりの販売損は12.99円、料金回収率は91.4%となっている。

給水原価等の推移及び水道事業原価分析表は、第5表及び第6表のとおりである。

第5表 給水原価等の推移

(単位:円/m³,%)

								(,	
項	月		年	度 /	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
供	給	単	価((A)	137.84	136.95	131.89	131.59	130.36
給	水	原	価((B)	150.83	144.76	138.09	130.02	129.35
販売	差益 Δ	損(A –	в)	△ 12.99	△ 7.81	△ 6.20	1.57	1.01
その	り他	の収	、益((C)	6.32	7.89	7.33	8.82	8.64
(A –	В	⊢ C)	△ 6.67	0.08	1.13	10.39	9.65
料金	回収	率(」	Α÷Β	3)	91.4	94.6	95.5	101.2	100.8

供給単価 = $\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{有 収 水 }}$

その他の収益 = 収益計-給水収益-長期前受金戻入-他会計負担金-特別利益 有 収 水 量

料金回収率 = 供給単価 給水原価 × 100 (単位:m³)

(単位:円)

事業収益 442,651,174 (508,821,903)

区 分	総配水量	有収水量	
令和6年度	3,641,692	3,070,587	
令和5年度	3,491,400	3,019,062	

その他営業収益 11,232,702 営業外収益 8,165,038	販売額 423,253,434 (489,424,163)	給水原価 463,127,442	配水総原価				
	販売損 △ 39,874,008	(529,298,171)	529,298,171 営業外費用 8,994,939	配水原価 520,303,232			
				業務費 33,502,457			
給水収益				総 係 費 41,329,595			
423,253,434				減価償却費 154,874,339			
				資産減耗費 8,643,495			
					直接配水原価		
					281,953,346		
	単価算出にあたって 長期前受金戻入と 他会計負担金を除夕	*			原水及び浄水費 182,976,249		
					給配水費 98,977,097		
/// A 31 (2 ID A)	(U. A. 3) (S. IS. A.)	(U. A.31 & IB.A.)					
(他会計負担金) 24,485,022	(他会計負担金) 24,485,022	(他会計負担金) 24,485,022					
(長期前受金戻入) 41,685,707	(長期前受金戻入) 41,685,707	(長期前受金戻入) 41,685,707					
144.16	137.84	150.83	145.34	142.87	77.42	和6年度 当たり単価	令和 1 m³当
144.84	136.95	144.76	145.47	142.77	74.89	和5年度 当たり単価	令和 1㎡当
△ 0.68	0.89	6.07	△ 0.13	0.10	2.53	Δ減	増

[←] 総配水量に対するもの → ←有収水量に対するもの →

4. 財 政 状 態 (貸借対照表)

(1) 資産について (資料 5 参照)

当年度の資産は 5,811,076千円で、その内訳は固定資産 4,795,647千円、流動資産 1,015,429千円 となっている。

資産の構成を見ると、固定資産 82.5%(前年度 81.4%)、流動資産 17.5%(前年度 18.6%)である。

前年度と比較すると、固定資産は 146,032千円 (3.1%)増加しているが、その主な要因は、長期貸付金が 26,400千円 (△4.5%)減少したものの、投資有価証券の取得により 100,000千円(33.3%)、有形固定資産の構築物等の取得により 73,428千円(2.0%) それぞれ増加したことなどによるものである。

流動資産は前年度と比較して 46,720千円 (△4.4%) 減少している。その主な要因は、 未収金が 8,764千円 (12.6%) 増加したものの、現金預金が 36,929千円 (△3.8%)、 前払金が 17,110千円(皆減) それぞれ減少したことなどによるものである。

未収金の主なものは、水道料金等の未収給水収益分 17,726千円、岩国大竹道路工事の 支障水道施設移転補償等の未収負担金 25,725千円、下水道賦課徴収業務負担金等のその 他営業外未収金 22,012千円である。

未収金の状況は、第7表のとおりである。

第7表 未収金の状況

(単位:円)

区 分	期首現在高	当年度発生額	当年度収入額	不納欠損額	期末現在高
過 年 度 分 (5年度以前)	69,332,247	91,893	64,658,010	315,348	4,450,782
6 年 度 分	0	599,607,684	525,962,099	0	73,645,585
計	69,332,247	599,699,577	590,620,109	315,348	78,096,367

(2) 負債及び資本について (資料 5 参照)

当年度の負債は、2,219,138千円で、前年度と比較して113,184千円(5.4%)増加している。その主な要因は、固定負債が47,071千円(4.9%)、流動負債が54,786千円(29.0%)、繰延収益が11,327千円(1.2%)それぞれ増加したことによるものである。

資本は 3,591,938千円で、これを前年度と比較すると 13,872千円 (△0.4%)減少しているが、その主な要因は、資本剰余金が 6,658千円 (0.8%)増加しているが、利益剰余金が 20,530千円 (△3.0%)減少したことによるものである。

(3) 資金の状況について(資料 8 参照)

キャッシュ・フロー計算書における資金をみると、業務活動において、当年度純損失20,530千円を計上するとともに、減価償却費154,874千円などにより174,243千円の資金を得ている。

この資金を有形固定資産の取得等の投資活動に 249,464千円を充て、建設改良費等の財源に充てるための企業債収入など、財務活動による資金 38,292千円を加えた結果、期首残高と比較して 36,929千円減少し、資金期末残高は 934,797千円となった。

(4) 財務分析

① 固定資産構成比率

総資産のうち固定資産の占める割合を示すものであり、一般的に、この比率は低いほど望ましいとされている。施設型の水道事業においては、この比率が高い傾向にある。

当年度は82.5%で、前年度(81.4%)と比較して1.1ポイント上回っている。

② 自己資本構成比率

総資本 (負債及び資本)に対する自己資本の割合を示すものであり、事業の安定のためには この比率は高いほど望ましく、当年度は 78.3%で、前年度(79.7%)と比較して 1.4ポイント 下回っている。

③ 流動比率

流動負債に対する流動資産の割合であり、事業の安定性をみるうえで、企業の支払能力がどのような状態にあるかを示す。この比率が高いほど債務の支払いに十分な流動資産を持つことを表し、通常 200%以上であれば安定とされている。

当年度は 417.2%で、前年度(563.2%)を 146.0ポイント下回っている。

④ 当座比率

流動負債に対する現金預金に未収金を加えた額の割合を示すもので、流動比率よりも緊急の 支払い能力を計ることができる。この比率が高いほど運転資金が豊富であり、支払い能力がある とされ、一般的には100%以上であることが求められている。

当年度は 415. 1%で、前年度(551. 2%)を 136. 1ポイント下回っている。

⑤ 総収支比率 (総収益対総費用比率)

総収益と総費用を比較するもので、この比率が 100%以上で大きいほど経営状況が良好と言える。

当年度は 96. 1%で、前年度(100. 3%)と比較して 4. 2ポイント下回っている。

⑥ 企業債償還元金対減価償却額比率

企業債償還元金と減価償却費の比率をみるもので、100%以内である場合は、内部留保資金 で企業債の償還を賄えていると言える。

当年度は39.3%で、前年度(42.9%)と比較して3.6ポイント下回っている。

⑦ 有形固定資産減価償却率

有形固定資産のうち、償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、投下資本の回収状況を表すが、資産の老朽化度合を示すものとも言える。

当年度は58.9%で、前年度(58.6%)と比較して0.3ポイント上回っている。 なお、この指標を採用した平成24年度時点の49.3%から毎年度上昇傾向が続き、 令和3年度、4年度は減少していたが、昨年度から再び増加となった。

主な財務比率の推移は、第8表のとおりである。

第8表 主な財務比率の推移

(単位:%)

区 分	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
固定資産構成比率	82.5	81.4	80.6	79.9	73.7
自己資本構成比率	78.3	79.7	79.8	82.2	83.5
流 動 比 率	417.2	563.2	440.3	544.1	542.2
当 座 比 率	415.1	551.2	438.5	542.3	540.7
総 収 支 比 率	96.1	100.3	100.7	108.0	106.6
企業債償還元金対減価償却額比率	39.3	42.9	46.4	49.7	49.7
有形固定資産減価償却率	58.9	58.6	58.4	58.8	60.1

5. 建 設 投 資

当年度における建設改良費は 251, 757千円で、前年度と比較して、25, 350千円 (11.2%) 増加している。

建設改良事業の主なもの

小方二丁目地内配水管改良工事

43,663千円

岩国大竹道路整備事業に伴う配水管移設改良工事(御園二丁目地内)

27,828千円

黒川一•三丁目地内配水管改良工事

29, 134千円

※金額には消費税及び地方消費税相当分を含む。

Ⅱ 工業用水道事業会計

1. 業 務 状 況

(1) 給水状況について

当年度における給水事業所は、前年度と同じく7事業所となっている。配水量は11,647,480㎡、有収水量は11,106,717㎡、有収率は95.4%となっている。これらを前年度と比較すると、配水量が789,580㎡(△6.3%)減少し、有収水量は、90,543㎡(0.8%)増加している。

業務状況の前年度との比較表は、第9表の示すとおりである。

	— 年	三 度	出任	6 年度 5 年度 -		対 前 年	度 比 較
区分			単位	0 年度	3 年度	増 △ 減	比率 (%)
給水事	事業所 数	(A)	ヵ所	7	7	0	0.0
酉己	水量	(B)	m^3	11,647,480	12,437,060	△ 789,580	△ 6.3
有 収	水量	(C)	m^3	11,106,717	11,016,174	90,543	0.8
有 収	率 (C,	/B)	%	95.4	88.6	6.8	_
1 日	配水能	力	m³/日	79,400	79,400	0	0.0
1 日 旨	是 大 配 力	k 量	m³/日	39,980	44,220	△ 4,240	△ 9.6
1 目 5	下均 配力	k 量	m³/日	31,911	33,981	△ 2,070	△ 6.1
1 日 平	均有収	水量	m³/日	30,429	30,099	330	1.1
職	員	数	人	3	3	0	0.0

第 9 表 業務状況比較表

(2) 施設の利用状況について

施設の利用状況を示す施設利用率は 40. 2%で、前年度と比較すると 2. 6ポイント下回っている。これは1日平均配水量が、前年度と比較して 2, 070㎡ (\triangle 6. 1%)減少したことによるものである。

最大稼働率は 50.4%で、前年度と比較して 5.3ポイント下回っている。 負荷率は 79.8%で、前年度と比較して 3.0ポイント上回っている。

施設利用率等の推移については、第10表のとおりである。

第 10 表 施設利用率等の推移

(単位:%)

年 度 項 目	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
施設利用率	40.2	42.8	44.0	43.6	41.7
最大稼働率 1日最大配水量 1日配水能力 × 100	50.4	55.7	58.2	58.2	55.5
負 荷 率 1日平均配水量 1日最大配水量	79.8	76.8	75.5	74.9	75.2

2. 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出について (資料 1 参照)

収益的収支の予算執行状況についてみると、収入では予算額 552,729千円に対して、 決算額 545,870千円 (対予算比 98.8%)で 6,859千円の減少となっており、支出では 予算額 489,844千円に対して、決算額が 443,097千円 (執行率 90.5%)で、 不用額 46,747千円(対予算比 9.5%)を生じている。

(2) 資本的収入及び支出について(資料1参照)

資本的収支の予算執行状況についてみると、収入では予算額 126, 201千円に対して、 決算額 81, 900千円 (対予算比 64. 9%)となっており、支出では予算額 468, 467千円 に対して、決算額が 463, 242千円 (執行率 98. 9%)で、差引 5, 225千円 (対予算比1. 1%)の不用額を生じている。

資本的支出額 463, 242千円に対して、資本的収入額は 81, 900千円で、不足額は 381, 342千円となっている。

この不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 11, 118千円、 当年度分損益勘定留保資金 199, 420千円、 減債基金積立金 114, 274千円、 利益剰余金 56, 530千円で補てんしている。

3. 経 営 成 績 (損益計算書)

(1) 収益について (資料3参照)

当年度の総収益は 499, 697千円で、前年度と比較して 6, 816千円 (\triangle 1. 3%)減少している。これを科目別に前年度と比較すると、営業外収益が 229千円 (0. 6%)増加したものの、営業収益が 4, 147千円 (\triangle 0. 9%)、特別利益が 2, 898千円 (\triangle 67. 7%) それぞれ減少している。

収益が減少した主な要因は、営業収益の給水収益が 4,147千円 (△0.9%)、特別利益の固定資産売却益が 3,763千円 (皆減)それぞれ減少したことなどによるものである。

(2) 費用について (資料3参照)

当年度の総費用は 408, 042千円で、前年度と比較して 15, 803千円 (4.0%)増加している。これを科目別に前年度と比較すると、営業外費用が 3, 240千円 (△16.4%)減少したものの、特別損失が 1, 032千円(皆増)、営業費用が 18, 012千円 (4.8%) それぞれ増加している。

営業費用が増加した主な要因は、給配水費が 7,894千円 (△36.2%)、総係費が 3,159千円 (△4.4%) それぞれ減少したものの、原水及び送水費が 27,041千円 (59.0%) 増加したことなどによるものである。

営業外費用が減少した主な要因は、支払利息が減少したことによるものである。特別損失が増加した要因は、過年度損益修正損が増加したことによるものである。

(3) 損益について (資料3参照)

総収益 499, 697千円、総費用 408, 042千円で、差し引き 91, 655千円の純利益 となっており、前年度に続いて黒字決算となっている。

当年度純利益に、前年度繰越利益剰余金 143,528千円及び、その他未処分利益剰余金変動額 114,274千円を合算した当年度未処分利益剰余金は、349,456千円となっている。

(4) 生産性について

当年度の職員 1人当たりの生産性を見ると、有収水量 3,702千㎡は、前年度と比較して 30千㎡ (0.8%) 増加し、営業収益 153,871千円は、前年度と比較して 1,383千円 (△0.9%)減少している。

職員1人当たりの有収水量等の推移は、第11表のとおりである。

第 11 表 職員1人当たりの有収水量等の推移

年 度項 目	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
職員 1人当たりの有収水量 有収水量 損益勘定職員数 千㎡	3,702	3,672	3,654	3,622	5,215
職員 1人当たりの営業収益 営業収益 損益勘定職員数	153,871	155,254	155,916	157,079	235,204
職員数人(損益勘定職員数)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	2 (2)

(5) 供給単価及び給水原価

供給単価及び給水原価算出のための項目について、前年度と比較すると、有収水量は90,543㎡ (0.8%)増加し、給水収益は4,147千円 (△0.9%)減少している。費用は14,772千円(3.8%)増加し、長期前受金戻入は20千円(△0.1%)減少している。

当年度における 1㎡当たりの供給単価 41.55円は、前年度と比較して 0.72円 (△1.7%)減少し、給水原価 33.44円は、前年度と比較して 1.07円 (3.3%)増加している。 1㎡当たりの販売益は 8.11円となっている。

その他収益を加えると 8. 22円となり、前年度と比較すると 1. 76円 (△17. 7%) 減少している。料金回収率は 124. 3%となり、前年度と比較して 6. 3ポイント下回っている。

給水原価等の推移及び工業用水道事業原価分析表は、第 12表 及び 第 13表のとおりである。

第 12 表 給水原価等の推移

(単位:円、%)

年 度 項 目	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
供給 単価(A)	41.55	42.27	42.66	43.36	45.09
給 水 原 価(B)	33.44	32.37	32.71	33.08	35.32
販売益Δ損(A-B)	8.11	9.90	9.95	10.28	9.77
その他の収益(C)	0.11	0.09	0.15	0.13	0.31
(A - B + C)	8.22	9.98	10.10	10.41	10.08
料金回収率(A÷B)	124.3	130.6	130.4	131.1	127.7

第 13 表 工業用水道事業原価分析表

(単位: m³)

区 分	総配水量	有収水量
令和6年度	11,647,480	11,106,717
令和5年度	12,437,060	11,016,174

(単位:円)

事業収益 販売額 462,717,272

461,487,715 (498,313,401)

						401,407,710		(496,313,401)
			五人纵压压		給水原価	(497,083,844)	ŀ	
			配水総原価		371,414,342	販売利益		ſì
		·	407,010,471		(407,010,471)	90,073,373		Î
			営業外費用 16,505,502					その他営業収益 126,000
								営業外収益 1,103,557
		配 水 原 価390,504,969						
		業 務 費 0						
		総 係 費 68,708,345						(給水収益) 461,487,715
		減価償却費 234,343,763						
		資産減耗費 672,591						
		その他営業費用 0						
	古体习业质压							
	直接配水原価 86,780,270				※ 単価算出にあ	 	金金	:戻入を除外
	原水及び送水費						ŀ	
	72,849,207			(-	長期前受金戻入)	(長期前受金戻入)		(長期前受金戻入)
	給配水費 13,931,063				35,596,129	35,596,129		35,596,129
令和6年度 1 ㎡あたり単価	7.45	33.53	34.94		33.44	41.55		41.66
令和5年度 1 ㎡あたり単価	5.44	29.95	31.54		32.37	42.27		42.36
増Δ減	2.01	3.58	3.40		1.07	△ 0.72		△ 0.70
. 4/A II	コーレ 旦 1-	4 + 7 -	۱ ۵		+ ıl n .	· · · · · · · · ·	7	1 0

- 総配水量に対するもの → ← 有収水量に対するもの -

4. 財 政 状 態 (貸借対照表)

(1) 資産について (資料 6 参照)

当年度の資産は 7, 247, 258千円で、その内訳は、固定資産 6, 889, 078千円、流動資産 358, 179千円となっている。資産の構成をみると、固定資産 95. 1%(前年度 93. 3%)、流動資産 4. 9%(前年度 6. 7%)となっている。前年度と比較して、固定資産は 123, 833千円(△1. 8%)、流動資産は 144, 680千円(△28. 8%)それぞれ減少している。

固定資産減少の主な要因は、減価償却等により有形固定資産が 3,627千円 (\triangle 0.1%)、無形固定資産が 120,206千円 (\triangle 2.9%) それぞれ減少したことに よるものである。また、流動資産の減少の主な要因をみると、未収金が 1,266千円 (3.5%) 増加したものの、現金預金が 145,293千円(\triangle 31.3%)減少したこと などによるものである。

未収金の状況は、第14表のとおりである。

第 14 表 未収金の状況

(単位:円)

区	分	期首現在高	当年度発生額	当年度収入額	不納欠損額	期末現在高
	度 分	36,402,687	0	36,402,687	0	0
6 年	度 分	0	509,525,627	471,857,026	0	37,668,601
当中	+	36,402,687	509,525,627	508,259,713	0	37,668,601

(2) 負債及び資本について(資料6参照)

当年度の負債は、3,980,319千円で、前年度と比較して360,168千円 (△8.3%)減少している。減少の要因は、固定負債が239,278千円 (△8.0%)、流動負債が85,294千円 (△19.5%)、繰延収益が35,596千円 (△3.8%) それぞれ減少したことによるものである。

資本は 3, 266, 938千円で、これを前年度と比較すると 91, 655千円 (2. 9%) 増加している。これは、利益剰余金が増加したことによるものである。

(3) 資金の状況について(資料 9 参照)

キャッシュ・フロー計算書における資金を見ると、業務活動において、当年度純利益を91,655千円計上するとともに、減価償却費234,344千円などにより、224,931千円を得ている。この資金を、有形固定資産の取得等の投資活動に111,183千円、企業債の返済等の財務活動に259,041千円を充てた結果、期首残高と比較して145,293千円減少し、資金期末残高は318,338千円となった。

(4) 財務分析

① 固定資産構成比率

総資産の中で、固定資産の占める割合を示すものであり、一般的にこの比率は低いほど望ましいとされている。施設型の工業用水道事業においては、この比率は高い傾向にある。 当年度は 95.1%で、前年度 (93.3%)と比較して 1.8 ポイント上回っている。

② 自己資本構成比率

総資本(負債及び資本)に対する自己資本の割合を示すものであり、事業の安定のためには比率は高いほど望ましく、当年度は57.4%で、前年度(54.6%)と比較して2.8 ポイント上回っている。

③ 流動比率

流動負債に対する流動資産の割合で、事業の安定性を見るうえで、企業の支払能力が どのような状態にあるかを示すもので、この比率が高いほど債務の支払いに十分な流動資 産を持つことを表し、通常 200%以上であれば安定とされている。

当年度は 102.0%で、前年度(115.3%)より 13.3 ポイント下回っている。

④ 当座比率

流動負債に対する現金預金に未収金を加えた額の割合を示すもので、流動比率よりも 緊急の支払い能力を計ることができる。この比率が高いほど運転資金が豊富で支払い能力があるとされ、一般には 100%以上であることが要求されている。

当年度は 101.4%で、前年度 (114.6%)より 13.2 ポイント下回っている。

⑤ 総収支比率 (総収益対総費用比率)

総収益と総費用を比較するもので、この比率が100%以上で大きいほど、経営状況が良好と 言える。

当年度は 122.5%で、前年度 (129.1%)と比較して 6.6 ポイント下回っている。

⑥ 企業債償還元金対減価償却額比率

企業債償還元金と減価償却費の比率をみるもので、100%以内である場合は、内部留保資金 で企業債の償還を賄えていると言えるが、資金が不足するため、資本費平準化債の借り入れで 償還資金を手当てしている。

当年度は81.3%で、前年度(95.1%)と比較して13.8 ポイント下回っている。

⑦ 有形固定資産減価償却率

有形固定資産のうち、償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、投 下資本の回収状況を表すが、資産の老朽化度合を示すものとも言える。

当年度は 53.3%で、前年度 (52.5%)と比較して 0.8 ポイント上回っており、この指標を採用した平成 24年度時点の 23.3%から毎年上昇傾向が続いている。

主な財務比率の推移は、第15表のとおりである。

第 15 表 主な財務比率の推移

(単位:%)

区分	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
固定資産構成比率	95.1	93.3	93.8	93.7	93.6
自己資本構成比率	57.4	54.6	52.5	49.9	47.5
流 動 比 率	102.0	115.3	122.0	132.0	135.8
当 座 比 率	101.4	114.6	121.6	131.7	135.6
総 収 支 比 率	122.5	129.1	128.1	128.6	126.1
企業債償還元金対減価償却額比率	81.3	95.1	104.4	168.0	229.7
有形固定資産減価償却率	53.3	52.5	51.0	49.3	47.6

5. 建 設 投 資

当年度における建設改良費は 122, 301千円で、前年度の 51, 549千円と比較して 70, 752千円 (137.3%) 増加している。

Ⅲ 下水道事業会計

1. 業 務 状 況

(1-1) 公共下水道処理状況について

当年度末における公共下水道処理区域内人口は 24,121人で、前年度と比較して 319 人減少している。普及率は、前年度とほぼ同じ水準となっている。

年間総処理水量は 8,481,656㎡、年間有収水量は 2,711,218㎡ で、これを前年度 と比較すると、 総処理水量は 878,000㎡ (11.5%)、有収水量は 40,946㎡ (1.5%) それぞれ増加している。

有収水量の主な用途別を見ると、前年度と比較して、一般用が 1,634㎡ (△0.1%)減少し、業務用が 26,891㎡ (5.6%)、工場用が 15,754㎡ (12.7%)それぞれ増加している。

業務状況の前年度との比較表は、第16-1表のとおりである。

第 16-1 表 業務状況比較表

		年 度	単位	6 年度	5 年 度	対 前 年	度 比 較
	区 分				3 牛 及	増 △ 減	比率(%)
	行政区域内人口	□ (A)	人	25,205	25,551	△ 346	△ 1.4
	職員	数	人	7	7	0	0.0
	処理区域内人!	□ (B)	人	24,121	24,440	△ 319	△ 1.3
	下水道接続人口	□ (C)	人	24,043	24,354	△ 311	△ 1.3
公	人口普及率 (B/A)	%	95.7	95.7	0.0	_
共	区域内水洗化率((C/B)	%	99.7	99.6	0.1	_
	年間総処理	上水 量	m³	8,481,656	7,603,656	878,000	11.5
下	処 理 能	力	m³/日	25,170	25,170	0	0.0
水	現在最大	晴天時	m³/日	39,384	30,737	8,647	28.1
道	処理水量	雨天時	m³/日	53,339	55,784	\triangle 2,445	\triangle 4.4
	現在晴天時平均如		m³/日	21,477	18,911	2,566	13.6
	年 間 有 収	水 量	m³	2,711,218	2,670,272	40,946	1.5

(1-2) 集落排水処理状況について

漁業集落排水

当年度末における処理区域内人口は 214人で、前年度と比較して 11人減少している。 当年度における年間総処理水量は 19,009㎡、年間有収水量は 17,206㎡ で、これを 前年度と比較すると、 総処理水量は 800㎡ (\triangle 4.0%)、有収水量は 941㎡ (\triangle 5.2%) それぞれ減少している。

農業集落排水

当年度末における処理区域内人口は 279人である。

当年度における年間総処理水量は 30, 200㎡ で、これを前年度と比較すると 42㎡ ($\triangle 0.1$ %)減少している。

業務状況の前年度との比較表は、第16-2表のとおりである。

第 16-2 表 業務状況比較表

	年度	単位	6 年度	5 年 帝	対 前 年	度比較
	区 分	単 位	6 年度	5 年 度	増 △ 減	比率(%)
	処理区域内人口 (B)	人	214	225	△ 11	△ 4.9
	集落排水接続人口(C)	人	213	224	△ 11	△ 4.9
漁	人 口 普 及 率	%	0.8	0.9	\triangle 0.0	_
漁業集落排	区域内水洗化率(C/B)	%	99.5	99.6	△ 0.1	_
落排	年間総処理水量	m³	19,009	19,809	△ 800	△ 4.0
水	処 理 能 力	m³/日	156	156	0	0.0
	1日平均処理水量	m³/日	52	54	\triangle 2	△ 3.7
	年間有収水量	m³	17,206	18,147	△ 941	△ 5.2
	処理区域内人口 (B)	人	279	278	1	0.4
l	集落排水接続人口(C)	人	264	260	4	1.5
農業	人 口 普 及 率	%	1.1	1.1	0	-
集落	区域内水洗化率(C/B)	%	94.6	93.5	1.1	_
農業集落排水	年間総処理水量	m³	30,200	30,242	△ 42	△ 0.1
	処 理 能 力	m³/日	192	192	0	0.0
	1 日 平 均 処 理 水 量	m³/日	83	83	0	0.0

※人口普及率(%)=処理区域内人口/行政区域内人口×100

(2) 公共下水道施設の利用状況について

施設の利用状況を示す施設利用率 (晴天時) は85.3%で、前年度75.1%を10.2ポイント上回っている。

(3)公共下水道老朽化の状況について

① 管渠老朽化率

法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表す指標で、管渠の老朽化度合を示している。一般的に数値が高い場合は、法定耐用年数を経過した管渠を多く保有しており、管渠の改築等の必要性を推測することができる。

当年度の管渠老朽化率 23. 44%は、前年度の 18. 14%から 5. 30 ポイント上回っており、平成 24年度の 0. 02%から老朽化の傾向は続いている。

② 管渠改善率

当該年度に更新した管渠延長の割合を表す指標で、管渠の更新ペースや状況を把握できる。

当年度の管渠改善率も数値がない状況にある。平成28年度から0.00%の状況が続くなど、管渠の改善が進んでいない。

管渠老朽化等の推移は、第17表のとおりである。

第 17 表 管渠老朽化等の推移

(単位:%)

年 度 項 目	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
管 渠 老 朽 化 率 法定耐用年数を経過した管渠延長 × 100 下 水 道 布 設 延 長	23.44	18.14	12.57	10.28	5.32
管 渠 改 善 率	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2. 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出について (資料 2 参照)

収益的収支の予算執行状況についてみると、収入では予算額 1,234,345千円に対して、決算額 1,140,628千円(対予算比 92.4%)で、93,717千円の減少となっており、支出では予算額 1,074,705千円に対して、決算額 1,002,085千円(執行率 93.2%)で、不用額 72,620千円(対予算比 6.8%)を生じている。

(2) 資本的収入及び支出について (資料 2 参照)

資本的収支の予算執行状況についてみると、収入では予算額 2,046,738千円 に対して、決算額 1,028,820千円(対予算比 50.3%)で、1,017,918千円の減少となっている。支出では予算額 2,280,820千円に対して、決算額 1,262,959千円(執行率55.4%)で、差引 1,017,861千円(対予算比 44.6%)の不用額を生じているが、839,293千円を翌年度に繰越しており、繰越後の不用額は 178,568千円となっている。資本的支出額 1,262,959千円に対して、資本的収入額は企業債 478,600千円、補助金 405,382千円、負担金 144,837千円の合計 1,028,820千円で、不足額が234,139千円となっている。

この不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 51,412千円、 過年度分損益勘定留保資金 182,727千円で補てんしている。

3. 経 営 成 績 (損益計算書)

(1) 収益について (資料 4 参照)

当年度の総収益は 1,065,240千円で、前年度と比較して 77,639千円 (7.9%)増加している。これを科目別に前年度と比較すると、特別利益は 1,174千円(△99.5%)減少しているが、営業収益が 71,070千円(10.2%)、営業外収益は 7,742千円(2.7%) それぞれ増加している。

営業収益が増加した主な要因は、下水道使用料が 19,294千円 (4.3%)、一般会計 負担金が 47,706千円 (26.0%) それぞれ増加したことによるものである。

営業外収益が増加した主な要因は、他会計負担金が 31,450千円 (△49.6%)減少したものの、一般会計補助金が 12,291千円(皆増)、長期前受金戻入が 26,488千円 (11.7%)増加したことによるものである。

特別利益が減少した主な要因は、その他特別利益が 1,036千円(皆減)減少したことによるものである。

(2) 費用について (資料 4 参照)

当年度の総費用は 978, 899千円で、前年度と比較して 110, 027千円 (12. 7%)増加している。これを科目別に前年度と比較すると、営業費用が 108, 757千円 (13. 2%)、営業外費用が 1, 187千円 (2. 7%)、特別損失が 83千円 (91. 0%) それぞれ増加している。 営業費用が増加した主な要因は、業務費が 379千円 (△1. 8%)減少したものの、管渠費が 12, 594千円 (54. 2%)、処理場費が 37, 456千円 (16. 4%)、資産減耗費が 31, 266千円 (2,544. 4%) それぞれ増加したことによるものである。

営業外費用が増加した要因は、雑支出が87千円 ($\triangle 0.5\%$)減少したものの、支払利息が1,274千円(4.6%)増加したことによるものである。

特別損失が増加した要因は、過年度損益修正損が増加したことによるものである。

(3) 損益について (資料 4 参照)

総収益 1,065,240千円から総費用 978,899千円を差し引いた当年度の純利益は、86,341千円となり、前年度と比べ 32,389千円減少している。

この要因は、総収益が 77,639千円(7.9%) 増加したものの、総費用が 110,027千円(12.7%) 増加したことによるものである。

当年度純利益 86,341千円に、前年度繰越利益剰余金 552,915千円を合算して、 当年度未処分利益剰余金は639,256千円となっている。

(4) 生産性について

職員1人当たりの生産性をみると、総処理水量 2,133千㎡ は、前年度と比較して、232 千㎡ (12.2%) 増加している。また、営業収益 191,844千円は、前年度と比較して、 17,767千円 (10.2%) 増加している。

職員1人当たりの総処理水量等の推移は、第18表のとおりである。

(5) 処理単価及び処理原価

当年度における 1㎡ 当たりの処理単価は 95.14円で、前年度と比較して 4.78円 (△4.8%)減少し、処理原価は 85.09円で、前年度と比較して 0.6円(0.7%)増加している。 1㎡ 処理するごとに 10.05円の収益が生じているが、前年度と比較すると 5.38円 (△34.9%)減少している。

処理原価等の推移及び公共下水道事業原価分析表は、第19表 及び 第20表のとおりである。

第 18 表 職員1人当たりの総処理水量等の推移

年 度 項 目	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
職員 1人当たりの総処理水量 総 処 理 水 量 損益勘定職員数	2,133	1,901	1,749	1,886	1,846
職員 1人当たりの営業収益 営業収益 損益勘定職員数	191,844	174,077	170,064	169,850	172,028
職員数 (損益勘定職員数)	7 (4)	7 (4)	7 (4)	8 (4)	7 (4)

第 19 表 処理原価等の推移

(単位:円)

項	目		年 度	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
処	理	単	価(A)	95.14	99.92	102.84	95.79	98.12
処	理	原	価(B)	85.09	84.49	90.05	85.55	91.00
益	Δ 損	(A	– B)	10.05	15.43	12.79	10.24	7.12
そ(の他	の収	益(C)	0.08	0.04	0.04	0.06	0.05
(1	A –	В -	+ C)	10.13	15.47	12.83	10.30	7.17

処理単価 = 営業収益+営業外収益(他会計補助金、他会計負担金)

総処理水量

処理原価 = <u>費用 - 長期前受金戻入</u> 総処理水量

その他の収益 = <u>営業外収益(他会計補助金、他会計負担金、長期前受金戻入を除く)</u> 総処理水量

第 20 表 下水道事業原価分析表

処理総費用

978,724,269

営業外費用

45,971,185

(単位: m³)

処理費用

932,753,084

業務費 20,459,710

総 係 費 25,014,145

減価償却費 452,229,540

資産減耗費 32,494,731

その他営業費用

直接処理費用 402,554,958

管渠費

ポンプ場費

処理場費

35,838,635

100,448,814

266,267,509

47.19

45.94

1.25

109.34

108.37

0.97

区 分	総処理水量		
令和6年度	8,530,865		
令和5年度	7,603,656		

(単位:円) 事業収益 販 売 額 812,367,302 811,657,216 (1,065,234,176) (1,064,524,090) 販売利益 処理原価 85,799,821 725,857,395 (受取利息 (978,724,269) 456,476 雜収益 253,610 営業収益 767,377,228 他会計補助金 12,291,000 他会計負担金 31,988,988 ※単価算出にあたっては長期前受金戻入を除外 (長期前受金戻入) (長期前受金戻入) (長期前受金戻入) 252,866,874 252,866,874 252,866,874 85.09 95.23 95.14 99.96 84.49 99.92 0.60 \triangle 4.78 $\triangle 4.73$

総処理水量に対するもの

114.73

114.26

0.47

←

増

令和6年度 1 m³あたり単価

令和5年度

1㎡あたり単価

Δ減

(6) 経費回収率

使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、使用料水準等を評価することが可能である。数値が 100%以上で使用料で回収すべき経費を全て使用料で賄えている状況を示す。

当年度は 128. 1%で前年度(146. 8%)を 18. 7ポイント下回っている。

(7) 汚水処理原価

有収水量 1 m³ 当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標である。

当年度は 131. 29円で、前年度(113. 40円)を 17. 89円上回っている。

経費回収率及び汚水処理原価等の推移は、第21表のとおりである。

第 21 表 汚水処理原価等の推移

項	月		_	年	度	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
経	費	口	収	率	(%)	128.1	146.8	114.3	117.9	105.9
汚	水	処 理	原	価	(円)	131.29	113.40	136.79	132.74	147.01
使	用	料	単	価	(円/m³)	168.13	166.47	156.36	156.46	155.70

経費回収率 = 下水道使用料 × 100 汚水処理費(公費負担分を除く) - 和木町下水処理手数料

汚水処理原価 = 汚水処理費(公費負担分を除く) — 和木町下水処理手数料 ※ 年 間 有 収 水 量

使用料単価 = 下水道使用料収入 ※ 年間有収水量

※ 年間有収水量の農業集落排水事業分は年間総処理水量30,200㎡を使用して計算した。

4. 財 政 状 態 (貸借対照表)

(1) 資産について (資料 7 参照)

当年度の資産は 13, 282, 394千円で、その内訳は固定資産 11, 430, 131千円、流動資産 1, 852, 263千円となっている。資産の構成をみると、固定資産 86. 1% (前年度 84. 2%)、流動資産 13. 9% (前年度 15. 8%) となっている。

前年度と比較すると、固定資産は 1, 149, 106千円 (11. 2%)増加し、流動資産は 79, 389千円 (△4. 1%)減少している。

主な要因は、漁業集落排水事業と農業集落排水事業が公営企業会計に移行したことや下水処理場の改築更新工事等に伴い、固定資産が増加したためである。

流動資産については、前払金が 83, 773千円 (712. 4%) 増加したものの、現金預金が 225, 704千円 (△12. 9%)減少したことによるものである。

未収金の主なものは、下水道使用料 102, 430千円、岩国大竹道路整備負担金等の その他未収金 104, 472千円である。

未収金の状況は、第22表のとおりである。

第 22 表 未収金の状況

(単位:円)

区分	期首現在高	当年度発生額	当年度収入額	不納欠損額	期末現在高
過 年 度 分 (5年度以前)	170,764,013	1,447,160	147,401,740	445,407	24,364,026
6 年度分	0	1,441,463,230	1,229,627,623	0	211,835,607
計	170,764,013	1,442,910,390	1,377,029,363	445,407	236,199,633

(2) 負債及び資本について(資料7参照)

当年度の負債は 9, 195, 962千円で、前年度と比較して 945, 473千円 (11.5%) 増加している。この要因は、流動負債が 207, 067千円 (△22.3%)減少したものの、固定負債が 466, 178千円 (15.2%)、繰延収益が 686, 363千円 (16.1%) それぞれ増加したことによるものである。

資本は 4,086,432千円で、これを前年度と比較すると 124,244千円(3.1%)増加している。これは、建設改良積立金や減債積立金等の利益剰余金が84,541千円、国庫補助金や一般会計補助金等の資本剰余金が39,703千円それぞれ増加したことによるものである。

(3) 資金の状況について(資料 10 参照)

キャッシュ・フロー計算書における資金は、業務活動において、当年度純利益 86,341千円を計上するとともに、減価償却費 452,230千円などにより111,645千円の資金を得ている。この資金を、有形固定資産の取得等の投資活動に639,990千円を充て、企業債の収入等財務活動による資金297,970千円を加えた結果、期首残高と比較して、230,375千円減少し、資金期末残高は1,523,322千円となった。

(4) 財務分析

① 固定資産構成比率

総資産の中で、固定資産の占める割合を示すものであり、一般的に、この比率は低いほど望ましいとされている。施設型の下水道事業においては、この比率は高い傾向にある。 当年度は86.1%で、前年度(84.2%)と比較して1.9ポイント上回っている。

② 自己資本構成比率

総資本(負債及び資本)に対する自己資本の割合を示すものであり、事業の安定のためには比率は高いほど望ましく、当年度は68.0%で、前年度(67.3%)と比較して0.7ポイント上回っている。

③ 流動比率

流動負債に対する流動資産の割合で、事業の安定性をみるうえで、企業の支払能力がどのような状態にあるかを示すもので、この比率が高いほど債務の支払いに十分な流動資産を持つことを表し、通常 200%以上であれば安定とされている。

当年度は 256.5%で、前年度(207.9%)と比較して 48.6ポイント上回っている。

④ 当座比率

流動負債に対する現金預金に未収金を加えた額の割合を示すもので、流動比率よりも緊急の支払い能力を計ることができる。この比率が高いほど運転資金が豊富で支払い能力があるとされ、一般には 100%以上であることが要求されている。

当年度は 243. 2%で、前年度(206. 4%)と比較して 36. 8ポイント上回っている。

⑤ 総収支比率 (総収益対総費用比率)

総収益と総費用を比較するもので、この比率が 100%以上で大きいほど、経営状況が良好 と言える。

当年度は 108.8%で、前年度(113.7%)と比較して 4.9ポイント下回っている。

⑥ 企業債償還元金対減価償却額比率

企業債償還元金と減価償却費の比率をみるもので、100%以内である場合は、内部留保 資金で企業債の償還を賄えている。

当年度は80.6%で、前年度(75.9%)を4.7ポイント上回っている。

⑦ 有形固定資産減価償却率

有形固定資産のうち、償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、 投下資本の回収状況を表すが、資産の老朽化度合を示すものともいえる。

当年度は 46.9%で、前年度 (49.8%) と比較して 2.9ポイント下回っている。この指標を採用した平成 24年度時点は 17.4%であったが、上昇傾向が続いている。

主な財務比率の推移は、第23表のとおりである。

第 23 表 主な財務比率の推移

(単位:%)

区分	6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
固定資産構成比率	86.1	84.2	86.9	89.7	92.3
自己資本構成比率	68.0	67.3	70.0	72.0	72.9
流 動 比 率	256.5	207.9	224.0	260.8	238.6
当 座 比 率	243.2	206.4	210.2	260.6	238.4
総 収 支 比 率	108.8	113.7	110.5	108.8	105.8
企業債償還元金対減価償却額比率	80.6	75.9	85.6	84.8	87.8
有形固定資産減価償却率	46.9	49.8	48.4	48.3	46.8

5. 建 設 投 資

当年度における建設改良費 1,081,091千円は、前年度と比較して43,460千円 (△3.9%)減少している。

建設改良事業の主なもの

大竹下水処理場2系散気装置改築更新工事

233,834千円

大竹下水処理場し尿等前処理施設建設工事(R4~R7継続費)

175, 100千円

大竹下水処理場1,2系統汚泥掻寄機等改築更新工事

(R6~R7継続費)

100,000千円

※金額には消費税及び地方消費税相当分を含む。

IV む す び

令和6年度の水道事業会計は、公営企業会計制度見直しによる平成26年度以来の赤字決算 となった。なお、工業用水道事業及び下水道事業の2事業会計はいずれも黒字決算となっている。

(1) 水道事業会計における現状と課題

水道事業会計においては、令和6年度は前年度と比べて、有収水量は51,525㎡(1.7%)、給水収益は9,801千円(2.4%)増加したが、令和5年度の大規模断水を一因とした結果である。しかし、給水人口の減少や節水機器の普及、節水意識の定着により有収水量と給水収益は減少傾向にある。

管路更新率を見てみると、令和6年度は0.46%と低い水準であり、大竹市水道事業経営戦略に示す目標1.0%を大きく下回っている。管路の老朽化対策については喫緊の課題である。

(2) 工業用水道事業会計における現状と課題

工業用水道事業会計においては、契約水量に基づく責任水量制のもと、契約企業からの営業収益が安定的に確保されており、かつ有収水量も横ばい傾向にあり、企業活動に支障が生じない安定給水ができているといえる。

しかしながら、企業債の償還や水道事業会計からの借入金の返済が大きな負担となっている こと、さらに管路老朽化対策も令和3年度以降は、工事着手していない状況である。

工業用水道の安定供給においては、施設の計画的な更新・修繕に取り組むとともに、経営の効率化を進め、安定的な経営に努められたい。

(3) 下水道事業会計における現状と課題

令和6年度から農業集落排水事業、漁業集落排水事業は、特別会計から企業会計に移行され、下水道使用料は、前年度と比べて19,294千円(4.3%)の増加となった。

下水道事業においては、年間総処理水量と有収水量の乖離に見られる不明水の混入防止と法定耐用年数を超えた施設の老朽化対策が課題である。

(4) 総括意見

近年、水道管の漏水、下水道管の腐食による道路陥没が全国において多発しており、主な原因は耐用年数を超えた管路の老朽化と言われている。上下水道施設は市民生活だけでなく、社会経済の発展において重要なインフラであるため、本市においても施設や管路の更新により一層推進されたい。

令和7年度に見直しされる経営戦略においては、現状と将来を見据えた施設の維持管理計画 と、それに伴う財政計画を十分に検討することが重要である。適正な料金水準に見直すことで財 源を確保するとともに、その必要性について市民への丁寧な説明を行うことも不可欠である。

また、人材育成や業務の標準化・効率化を図ることも求められる。

DXの推進や専門分野のアウトソーシングを積極的に導入し、市民に信頼される持続可能な事業を実現されたい。

審查資料

※ 表中の数値は、四捨五入のため合計と内訳の計が一致しない場合があります。

予 算 決 算

		区	分		予算額の		予算額に	予 算 額 と
),	予 算 額	各総額に	決 算 額	対する	決算額との
款:	項別		_	A	対 する 割 合	(B)	決算額の 割 合	比 較 B - A
				円 円	%	— [®]	例 口	円 円
	1. 上水道	事業』	又益	548,035,000	100.0	558,270,875	101.9	10,235,875
	① 営 業		益	463,447,000	84.6	477,644,126	103.1	14,197,126
	②営業	外収		84,586,000	15.4	80,609,673	95.3	\triangle 3,976,327
水	3 特 別] 利	益	2,000	0.0	17,076	853.8	15,076
	収益 的	収入	. 計	548, 035, 000	100.0	558, 270, 87 5	101.9	10, 235, 875
	4X <u>III. HJ</u>	<u> </u>	<u> </u>	円	%	円		円 円
	1.資本	的収	入	209,743,405	100.0	164,641,177	78.5	\triangle 45,102,228
道				(地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額)		, ,		, ,
				61,184,405				
	① 企	業	債	80,000,000	38.1	82,800,000	103.5	2,800,000
				(地方公営企業法第26条の規定によ る繰越額に係る財源充当額)				
事				15,000,000				
	2 負	担	金	96,684,405	46.1	48,782,887	50.5	\triangle 47,901,518
				(地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額)				
-114 -	44	nL.	^	46,184,405	0.0	6 650 000	100.0	000
業	3 補	助玄声却	金	6,658,000	3.2	6,658,290	100.0	290
	4 固定資			1,000	0.0	0	0.0	△ 1,000
	⑤長期貸	71 U H	义 金	26,400,000	12.6	26,400,000	100.0	0
	資 本 的	収入	. 計	209, 743, 405	100.0	164, 641, 177	78. 5	△ 45, 102, 228
				円	%	円	%	円
	1.工業用水			552,729,000	100.0	545,869,722	98.8	△ 6,859,278
	① 営 業 ② 営 業	収外 収	益益	515,167,000 36,761,000	93.2	507,762,434 36,724,130	98.6 99.9	\triangle 7,404,566
	② 営 業 ③ 特 別		益	801,000	6.7 0.1	1,383,158	99.9 172.7	$\triangle 36,870$ $582,158$
エ	© 13 %	, ,,,	11112	001,000	0.1	1,000,100	112.1	302,100
業	 収益的		 計	552, 729, 000	100. O	545, 869, 722	 98. 8	 △ 6, 859, 278
用			, н.					
	1.資本	的収	- 7.	円 126,201,000	% 100.0	円 81,900,000	% 64.9	円 △ 44,301,000
水	1.頁 平	ዋህ <i>ዛ</i> Χ	. 人	120,201,000	100.0	81,900,000	04.9	△ 44,301,000
道				る繰越額に係る財源充当額) 50,000,000				
	①企	業	債	126,200,000	100.0	81,900,000	64.9	△ 44,300,000
事				(地方公営企業法第26条の規定によ る議越額に係る財源充当額)				
業				50,000,000				
	②固定資	産売却々	代金	1,000	0.0	0	0.0	△ 1,000
	資 本 的	収 入	. 計	126, 201, 000	100.0	81, 900, 000	64. 9	△ 44, 301, 000

対 照 表

						<u> </u>
	\wedge		予算額の		予算額に	予 算 額 と
区	分	予 算 額	各総額に	決 算 額	対する	決算額との
		7 71 121	対する		決算額の	比較
款項別				(R)		
		A	割 合	B	割 合	(A) - (B)
		円	%	円	%	円
1. 上水道事業費	押	598,759,000	100.0	558,350,188	93.3	40,408,812
① 営 業 費	用	581,737,000	97.2	549,763,663	94.5	31,973,337
②営業外費	用	14,021,000	2.3	8,509,502	60.7	5,511,498
③ 特 別 損	失	2,001,000	0.3	77,023	3.8	1,923,977
4 予 備	費	1,000,000	0.2	0	0.0	1,000,000
収益的支出	計	598, 759, 000	100.0	558, 350, 188	93. 3	40, 408, 812
		円	%	円	%	円
1. 資 本 的 支	出	391,536,000	100.0	296,265,388	75.7	(95,270,612)
	•	(地方公営企業法第26条の規		(地方公営企業法第26		72,066,112
		定による繰越額)		条の規定による繰越額)		12,000,112
		93,724,000		23,204,500		
①建 設 改 良	費	346,027,000	88.4	251,757,171	72.8	(94,269,829)
		(地方公営企業法第26条の規 定による繰越額)		(地方公営企業法第26 条の規定による繰越額)		71,065,329
		り3,724,000		23,204,500		, :,:=3
② 人 米			11 /		100.0	5 00
②企業債償還		44,509,000	11.4	44,508,217	100.0	783
③長期貸付	金	0	0.0	0	_	0
4 予 備	費	1,000,000	0.3	0	0.0	1,000,000
		201 526 000	100 0	206 265 200	75.7	(95, 270, 612)
 資 本 的 支 出	 計	391, 536, 000	100.0	296, 265, 388	75. 7	(95, 270, 612) 72, 066, 112
資本的支出	計					72, 066, 112
		円	%	円	%	72, 066, 112 円
1.工業用水道事業	費用	円 489,844,000	% 100.0	円 443,096,884	% 90.5	72, 066, 112 円 46,747,116
1.工業用水道事業 3 ① 営 業 費	費用 用	円 489,844,000 435,344,442	% 100.0 88.9	円 443,096,884 402,101,424	% 90.5 92.4	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費	一 用 用 用	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000	% 100.0 88.9 10.7	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902	% 90.5 92.4 76.2	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費 ③ 特 別 損	男用 用用 用失	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558	% 100.0 88.9 10.7 0.2	円 443,096,884 402,101,424	% 90.5 92.4 76.2 99.9	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費	一 用 用 用	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000	% 100.0 88.9 10.7	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902	% 90.5 92.4 76.2	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費 ③ 特 別 損	男用 用用 用失	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558	% 100.0 88.9 10.7 0.2	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558	% 90.5 92.4 76.2 99.9	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費 ③ 特 別 損	男用 用用 用失	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558	% 100.0 88.9 10.7 0.2	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558	% 90.5 92.4 76.2 99.9	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費 ③ 特 別 損 ④ 予 備	用用失費	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443, 096, 884	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費 ③ 特 別 損 ④ 予 備 収 益 的 支 出	胃 用 用 失 費 計	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443, 096, 884	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費 ③ 特 別 損 ④ 予 備	用用失費	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489, 844, 000 円 468,467,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443, 096, 884 円 463,242,342	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費 ③ 特 別 損 ④ 予 備 収 益 的 支 出	胃 用 用 失 費 計	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443, 096, 884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費 ③ 特 別 損 ④ 予 備 収 益 的 支 出	胃 用 用 失 費 計	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規 定による繰越額)	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443,096,884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額)	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658)
1.工業用水道事業 ① 営業費 ② 営業外損 ③ 特別備 4 予 備 収益的支出 1.資本的支	用用 用 失費 計 出	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規 定による繰越額) 50,000,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443,096,884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0	90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658
1.工業用水道事業 ① 営 業 費 ② 営 業 外 費 ③ 特 別 損 ④ 予 備 収 益 的 支 出	胃 用 用 失 費 計	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規 定による練越額) 50,000,000 126,300,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443, 096, 884 円 463,242,342 (地方公賞企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658 (3,998,599)
1.工業用水道事業 ① 営業費 ② 営業外損 ③ 特別備 4 予 備 収益的支出 1.資本的支	用用 用 失費 計 出	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額)	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443,096,884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額)	90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658
1.工業用水道事業 ①営業 學費 ②営業 外損 ④子 備 収益的支出 1.資本的支出	用用用失費 計 出 費	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規 定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規 定による繰越額) 50,000,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0 % 100.0	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443,096,884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0	90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5 % 98.9	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658 (3,998,599) 3,998,599
1.工業用水道事業 ① 常業 學 費 費 費 費 費 費 費 別 備	用用用失費 計 出 費 金	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額)	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443,096,884 円 463,242,342 (地方公賞企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 314,540,941	90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658 (3,998,599)
1.工業用水道事業 ①営業 學費 ②営業 外損 ④子 備 収益的支出 1.資本的支出	用用用失費 計 出 費 金	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規 定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規 定による繰越額) 50,000,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0 % 100.0	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443,096,884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0	90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5 % 98.9	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658 (3,998,599) 3,998,599
1.工業用水道事業 ① 事費費 ② 等等 外 備 ② 等	用用 件費 計 出 費 金金	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 314,767,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0 % 100.0 67.2 5.6	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443,096,884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 314,540,941 26,400,000	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5 % 98.9	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658 (3,998,599) 3,998,599 226,059
1.工業用水道事業 ① 事費費 ② 等等 外 備 本 的 支 出 1. 資 故 的 支 出 1. 資 設 改 債 償金 ② 企 業 債 人金 人 負 個 人 全 人 負 人 負 人 負 人 負 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全	用用用失費 計 出 費 金金金金	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 314,767,000 26,400,000 0	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0 % 100.0 67.2 5.6 0.0	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443, 096, 884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 314,540,941 26,400,000 0	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5 % 98.9 96.8	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658 (3,998,599) 3,998,599 0 0
1.工業用水道事業 ① 事費費 ② 等等 外 備 ② 等	用用 件費 計 出 費 金金	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 314,767,000 26,400,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0 % 100.0 67.2 5.6	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443,096,884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 314,540,941 26,400,000	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5 % 98.9	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658 (3,998,599) 3,998,599 226,059 0
1.工業用水道事業 ① 事費費 ② 等等 外 備 本 的 支 出 1. 資 故 的 支 出 1. 資 設 改 債 償金 ② 企 業 債 人金 人 負 個 人 全 人 負 人 負 人 負 人 負 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全	用用用失費 計 出 費 金金金金	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 314,767,000 26,400,000 0	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0 % 100.0 67.2 5.6 0.0	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443, 096, 884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 314,540,941 26,400,000 0	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5 % 98.9 96.8	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658 (3,998,599) 3,998,599 0 0
1.工業用水道事費費 ① 等業別 外 備 女 的 女 的 女 位	用用用失費 計 出 費 金金金費	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 314,767,000 26,400,000 0 1,000,000	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0 % 100.0 67.2 5.6 0.0 0.2	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443,096,884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 314,540,941 26,400,000 0 0	90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5 % 98.9 96.8	72, 066, 112 円 46,747,116 33,243,018 12,503,098 1,000 1,000,000 46, 747, 116 円 (5,224,658) 5,224,658 (3,998,599) 3,998,599 226,059 0
1.工業用水道事業 ① 事費費 ② 等等 外 備 本 的 支 出 1. 資 故 的 支 出 1. 資 設 改 債 償金 ② 企 業 債 人金 人 負 個 人 全 人 負 人 負 人 負 人 負 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 人 自 人 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全 一 全	用用用失費 計 出 費 金金金費	円 489,844,000 435,344,442 52,467,000 1,032,558 1,000,000 489,844,000 円 468,467,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 126,300,000 (地方公営企業法第26条の規定による繰越額) 50,000,000 314,767,000 26,400,000 0	% 100.0 88.9 10.7 0.2 0.2 100.0 % 100.0 67.2 5.6 0.0	円 443,096,884 402,101,424 39,963,902 1,031,558 0 443, 096, 884 円 463,242,342 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 122,301,401 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 0 314,540,941 26,400,000 0	% 90.5 92.4 76.2 99.9 0.0 90.5 % 98.9 96.8	72, 066, 112

予 算 決 算

	区分	予 算 額	予算額の各総額に	決 算 額	予算額に 対 する	予算額とか決算額との
款:	項別	A	対 する 割 合	(B)	決算額の 割 合	比 較 B - A
		円	%	円	%	円
	1. 下水道事業収益	1,234,345,000	100.0	1,140,627,772	92.4	△ 93,717,228
	①営業収益	770,797,000	62.4	813,758,337	105.6	42,961,337
	②営業外収益	463,547,000	37.6	326,863,047	70.5	\triangle 136,683,953
	3特別利益	1,000	0.0	6,388	638.8	5,388
	 収益的収入計	1, 234, 345, 000	100.0	1, 140, 627, 772	92. 4	△ 93, 717, 228
		円	%	円	%	円
	1.資本的収入	2,046,738,000	100.0	1,028,819,743	50.3	△ 1,017,918,257
下		(うら地方公常企業法第26条の規定に よる機越額に係る財源充当額) 77,100,000 (うち係属費運次機越額に係る 財源充当額) 341,043,000				
水	①企業債	1,047,047,010 (うち地方公営企業法第26条の 規定による繰越額に係る財源充 当額)	51.2	478,600,000	45.7	△ 568,447,010
道		20,400,000 (うち保属費運次繰越額に係る 財源充当額) 141,047,010				
事	②補 助 金	695,153,000 (うち地方公営企業法第26条の 規定による繰越額に係る財源充 当額)	34.0	405,382,350	58.3	△ 289,770,650
業		0 (うち係属費運次繰越額に係る 財源充当額) 168,460,000				
	③負 担 金	304,326,990 (うち地方公賞企業法第26条の 規定による繰越額に係る財源充 当額) 56,700,000 (うち係属費運次繰越額に係る	14.9	144,837,393	47.6	△ 159,489,597
		財源充当額) 31,535,990				
	4 長期借入金	0	0.0	0	_	0
	5 水洗化貸付金回収金	210,000	0.0	0	0.0	△ 210,000
	⑥ 固定資産売却収益	1,000	0.0	0	0.0	△ 1,000
	資本的収入計	2, 046, 738, 000	100.0	1, 028, 819, 743	50. 3	△ 1, 017, 918, 257

対 照 表

資料 2

区 分 款項別 1. 下水道事業費用 ①営業 費用 ②営業 外損 ②特別備 ④予備	子 算 額 ④ 円 1,074,705,000 1,040,110,731 29,592,269 2,002,000 3,000,000	予算額の 各総額に 対する 割 合 % 100.0 96.8 2.8 0.2 0.3	決 算 額 B 円 1,002,085,064 972,637,613 29,255,012 192,439 0	予算額に 対する 決算額の 割 合 % 93.2 93.5 98.9 9.6 0.0	テ 算 額 と 決 算 額 と の 比 較 A - B 円 72,619,936 67,473,118 337,257 1,809,561 3,000,000
収益的支出計	1, 074, 705, 000	100.0	1, 002, 085, 064	93. 2	72, 619, 936
1. 資本的支出	円 2,280,820,000 (うち地方公営企業法第26条 の規定による繰越額) 94,100,000 (うち継続費逓次繰越額) 341,043,000	% 100.0	円 1,262,958,791 (地方公賞企業法第26 条の規定による繰越額) 222,230,000 (継続費逓次繰越額) 617,063,000	% 55.4	円 (1,017,861,209) 178,568,209
①建設改良費	2,095,031,000 (うち地方公営企業法第26条 の規定による繰越額) 94,100,000 (うち継続費逓次繰越額) 341,043,000	91.9	1,081,091,396 (地方公営企業法第26 条の規定による繰越額) 222,230,000 (継続費逓次繰越額) 617,063,000	51.6	(1,013,939,604) 174,646,604
②企業債償還金	180,652,000	7.9	180,630,395	100.0	21,605
③ 庁舎建設負担金	1,237,000	0.1	1,237,000	100.0	0
④水洗化貸付金	900,000	0.0	0	0.0	900,000
⑤予 備 費	3,000,000	0.1	0	0.0	3,000,000
資本的支出計	2, 280, 820, 000	100. 0	1, 262, 958, 791	55. 4	(1, 017, 861, 209) 178, 568, 209

※金額には消費税及び地方消費税相当分を含む。

比 較 損 益

	借										
	年 度		別		令	和	6 年	三 度		令 和 5 年	度
科	1 別	_	区	別	金 額	構成比	対 金	前 第 第	度 比 率	金額	構成比
	- 204 20	٠ .	-11-1	H	円	%		円	%	円	%
	2. 営 業 ① 原水 ②		費 滋 **	用	520,303,232	98.3	2	21,851,329	4.4	498,451,903	97.9
			伊水水	費費	182,976,249 98,977,097	34.6 18.7	1	3,073,220 7,420,599	1.7 21.4	179,903,029 81,556,498	35.4 16.0
١.	3 業	務	/10	費	33,502,457	6.3		2,793,865	\triangle 7.7	36,296,322	7.1
水	4 総	係		費	41,329,595	7.8		5,643,546	15.8	35,686,049	7.0
	5 減 価		却	費	154,874,339	29.3	\triangle	7,270,389	\triangle 4.5	162,144,728	31.9
	6 資 産	減	耗	費	8,643,495	1.6		5,778,218	201.7	2,865,277	0.6
道	 4.営 業	外	 費	 用	8,994,939	1.7		 △ 434,926	\triangle 4.6	9,429,865	1.9
			頁 利	息	8,509,502	1.6		△ 434,920 △ 836,254	\triangle 4.0 \triangle 8.9	9,345,756	1.9
			11.1	Ę	0,003,002	1.0		△ 000,201		3,010,100	1.0
	2 雑	支		出	485,437	0.1		401,328	477.2	84,109	0.0
事					•						
			 損	失	70,023	0.0		△ 938,061	△ 93.1	1,008,084	0.2
	1 1 固定資				0,023	0.0	2	△ 936,001 0	_ 55.1	1,000,004	0.2
ж	2 過年度				70,023	0.0		△ 35,970	△ 33.9	105,993	0.0
業	③その作				0	0.0		△ 902 , 091	皆減	902,091	0.2
	費 ■ 当年度純和	用	(v.t. 1-12)	計	529, 368, 194 △ 20,529,995	100.0), 478, 342 21,869,324	4. 0 △ 1632.9	508, 889, 852 1,339,329	100.0
	1 3 4 8 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	11/2020 13	AH 4 -	/)	/\ /U 5/9 995		/\	/ L XNY 374	/\ 1632.9	1 339 379	
		.1 TIII' ()	小飞 1只 /						1		
	合	.17 TIIIT ()	/101月/	計	508, 838, 199	0/2		1, 390, 982	△ 0.3	510, 229, 181	0/2
	合			計	508, 838, 199 円	% 95.7	Δ	1, 390, 982 円	Δ 0.3 %	510, 229, 181 円	% 95.0
			費	計用	508, 838, 199	% 95.7 17.9	Δ 1	1, 390, 982	△ 0.3	510, 229, 181	% 95.0 11.7
_	合 2. 営 業 ①原水》	き ? ひ ii	費	計用費費	508, 838, 199 円 390,504,969	95.7 17.9 3.4	Δ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	月 390, 982 円 8,011,516	Δ 0.3 % 4.8	510, 229, 181 円 372,493,453	95.0
I	合 2. 営 業 ①原水 ② ②給 酉	を る び 記 務	費 送水	計用費費費	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0	95.7 17.9 3.4 0.0	Δ 1 2 Δ	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0	△ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0	95.0 11.7 5.6 0.0
	合 2. 営 業 ①原水② ② 給 ③ 業 ④ 総	を登記を	費 送 水 水	計用費費費費	508, 838, 199	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8	Δ 1 2 Δ	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390	△ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3
工	合 2. 営 水 型 ② 条 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	を 及記 務係償	費 送水 却	計用費費費費	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4	Δ 1 2 Δ	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608	△ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 - △ 4.4 0.6	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4
	合 2. 営 業 ①原水② ② 給 ③ 業 ④ 総	を 及記 務係償	費 送 水 水	計用費費費費	508, 838, 199	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8	Δ 1 2 Δ	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390	△ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3
	含 2. 営 水 型 ② 条 数 ② 条 数 函 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图	び一務係償減	費 送水 却耗	計用費費費費費	円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2	1 2 \(\triangle \)	円 .8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4 0.6 皆増	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0
業	合 2. 営 水 型 3 条 総減資 価産	で 務係償減 外	費 送水 却耗 費	計用費費費費費用	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2	∆ 1 2 △ △	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 – △ 4.4 0.6 皆増	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0
業用	合 2. ① 常 水 型 ② ③ 4 ※ 減 資 営 支 ※ 1 ① 2 ② 3 ② 4 ② 5 ② 5 ② 5 ② 5 ② 5 ② 5 ② 5 ② 5 ② 5	で 務係償減 外	費 送水 却耗	計 用費費費費費 用息	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2	∆ 1 2 △ △	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4 0.6 皆増	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0
業	合 2. 営 水 型 3 条 総減資 価産	で 務係償減 外	費 送水 却耗 費	計用費費費費費用	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2	∆ 1 2 △ △	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 – △ 4.4 0.6 皆増	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0
業用水	合 2. ① ② 京給業総減資 営支 4. ① ② 3 4 1 ① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	で 務係償減 外	費 送水 却耗 費	計 用費費費費費 用息	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2	∆ 1 2 △ △	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 – △ 4.4 0.6 皆増	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0
業用	合 2. ① ② 京給業総減資 営支 4. ① ② 3 4 1 ① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	で 務係償減 外	費 送水 却耗 費	計 用費費費費費 用息	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2	△ 1 2 △ △	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 – △ 4.4 0.6 皆増	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0
業用水道	合 2. ①②③《《《《》》 ②②《《《》》 ②②《《《》》 ②②《《》》 ②②《《》》 ②《》 《《》》 《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《《》》 《》》 《《》》 《》》 《《》》 《》》 《《》》 《》》 《》》 《《》》 《》 《	が 務係償減 外 支	費 送水 却耗 費 利	計 用費費費費費 用息出	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502 0	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2 4.0 4.0	△ 1 2 △ △	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585 0	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4 0.6 皆増 △ 16.4 △ 16.4	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087 0	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0 5.0 0.0
業用水	合 2. ① ② 京給業総減資 営支 4. ① ② 3 4 1 ① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	を び 務係償減 外 支	費 送水 却耗 費 利 損	計 用費費費費費 用息出 失	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2	△ 1 2 △ △	円 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 – △ 4.4 0.6 皆増	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0
業用水道	合 2. ① ② ③ ④ 第 》 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图	受記 び 務係償減 外 支 損	費 送水 却耗 費 利 損 修	計 用費費費費費 用息出 失損	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502 0 1,031,558	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2 4.0 4.0 0.0	△ 1 2 △ △	円。 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585 0	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4 0.6 皆増 △ 16.4 △ 16.4	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087 0	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0 5.0 0.0
業用水道	合 2.①②③④⑤⑥ 営 支雑 特 過 6.①	受記 び 務係償減 外 支 損	費 送水 却耗 費 利 損 修	計 用費費費費費 用息出 失損	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502 0	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2 4.0 4.0 0.0	△ 1 2 △ △	月 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585 0 1,031,558 1,031,558	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4 0.6 皆増 △ 16.4 △ 16.4	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087 0 0 0	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0 5.0 0.0
業用水道事	合 2.①②③④⑤⑥ 営 支雑 特 過 そ	で 務係償減外 支	費 送水 却耗 費 利 損 修	計 用費費費費費 用息出 失損失	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502 0 1,031,558 1,031,558 0	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2 4.0 4.0 0.0	△	390, 982 円。 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585 0 1,031,558 1,031,558 0	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4 0.6 皆増 △ 16.4 — □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087 0 0 0 0	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0 5.0 0.0
業用水道事	合2.①②③④⑤⑥営原給業総減資営支雑特過そ4.①②等の年の	※ 及記	費 送水 却耗 費 利 損 係別 工損	計 用費費費費費 用息出 失損失 計	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502 0	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2 4.0 4.0 0.0	1 2 A A A A A A A A A A A A A A A A A A	月 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585 0 1,031,558 1,031,558 0 5,803,489	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4 0.6 皆増 — — — — — — — — — — — — —	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087 0 0 0 0	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0 5.0 0.0
業用水道事	合 2.①②③④⑤⑥ 営 支雑 特 過 そ	※ 及記	費 送水 却耗 費 利 損 係別 工損	計 用費費費費費 用息出 失損失 計	508, 838, 199 円 390,504,969 72,849,207 13,931,063 0 68,708,345 234,343,763 672,591 16,505,502 16,505,502 0 1,031,558 1,031,558 0	95.7 17.9 3.4 0.0 16.8 57.4 0.2 4.0 4.0 0.0	△ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △	390, 982 円。 8,011,516 27,041,034 7,894,327 0 3,159,390 1,351,608 672,591 3,239,585 3,239,585 0 1,031,558 1,031,558 0	▲ 0.3 % 4.8 59.0 △ 36.2 — △ 4.4 0.6 皆増 △ 16.4 — □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	510, 229, 181 円 372,493,453 45,808,173 21,825,390 0 71,867,735 232,992,155 0 19,745,087 19,745,087 0 0 0 0	95.0 11.7 5.6 0.0 18.3 59.4 0.0 5.0 0.0

計 算 書

1	貸			方		<u> 食料 3</u>
年 度 別	令	和	6 年 度		令 和 5 年	三 度
区 別 科目別	金 額	構成比	対 前 年 金 額	度 比率	金額	構成比
1. 営業収益 ①給水収益 ②その他営業収益	円 434,486,136 423,253,434 11,232,702	% 85.4 83.2 2.2	円 8,914,950 9,800,554 △ 885,604	% 2.1 2.4 △ 7.3	円 425,571,186 413,452,880 12,118,306	% 83.4 81.0 2.4
3. 営業外収益 ①受取利息 ②他会計補助金 ③負担金 ④長期前受金戻入 ⑤資本費繰入収益 ⑥雑収益	74,335,767 3,383,255 312,649 25,977,022 41,685,707 621,000 2,356,134	14.6 0.7 0.1 5.1 8.2 0.1 0.5	\triangle 8,202,075 404,673 \triangle 278,997 1,666,462 \triangle 5,402,286 0 \triangle 4,591,927		82,537,842 2,978,582 591,646 24,310,560 47,087,993 621,000 6,948,061	16.2 0.6 0.1 4.8 9.2 0.1 1.4
5. 特 別 利 益 ① 過年度損益修正益 ② その他 特別利益	16,296 16,296 0	0.0 0.0 0.0	\triangle 2,103,857 2,121 \triangle 2,105,978	△ 99.2 15.0 皆減	2,120,153 14,175 2,105,978	0.4 0.0 0.4
収 益計	508, 838, 199	100.0	△ 1, 390, 982	△ 0.3	510, 229, 181	100.0
			2 1, 000, 002	_		
合 計	508, 838, 199	0/	△ 1, 390, 982	△ 0.3	510, 229, 181	
合 計 1. 営業収益 ①給水収益 ②その他営業収益	508, 838, 199 円 461,613,715 461,487,715 126,000	% 92.4 92.4 0.0				% 92.0 91.9 0.0
1. 営 業 収 益 ① 給 水 収 益	円 461,613,715 461,487,715	92.4 92.4	△ 1, 390, 982 円 △ 4,147,458 △ 4,147,458	△ 0.3 % △ 0.9 △ 0.9	510, 229, 181 円 465,761,173 465,635,173	% 92.0 91.9
1. 営給業水位収収業水内担受収収業収収数外担受担受財本前費別長収5特過金入益益5(2) 国3(3) 全5(4) 全財大5(5) 日(2) 日2日(3) 日2日(3) 日3(4) 日日4日日5(4) 日日6日日7日日2日日3日日4日日5日日6日日7日日2日日3日日4日日5日日6日日7日日7日日7日日7日日8日日9日日10日日11日日12日日13日日14日日15日日16日日17日日18日日19日日10日日10日日11日日12日日13日日14日日	円 461,613,715 461,487,715 126,000 36,699,686 238,208 0 35,596,129 616,000 249,349 1,383,158 1,025,158 358,000 0	7.3 0.0 0.0 7.1 0.1 0.0 0.3 0.2 0.1 0.0	igsim 1, 390, 982 $igoplus 4,147,458$ $igtriangle 4,147,458$ $igtriangle 4,147,458$ $igtriangle 4,147,458$ $igtriangle 0$ $igtriangle 20,195$ $igtriangle 0$ $igtriangle 20,195$ $igtriangle 0$ $igtriangle 16,551$ $igtriangle 2,897,796$ $igtriangle 1,025,158$ $igtriangle 160,000$ $igtriangle 3,762,954$	▲ 0.3 % △ 0.9 △ 0.9 0.0 0.6 4601.2 - △ 0.1 0.0 7.1 △ 67.7 皆増 △ 30.9 皆減	510, 229, 181 円 465,761,173 465,635,173 126,000 36,470,189 5,067 0 35,616,324 616,000 232,798 4,280,954 0 518,000 3,762,954	7.2 0.0 0.0 7.0 0.1 0.0 0.8 0.0 0.1 0.7
1. 営業 収収 益益 益益 2 その他 営業 水 営	円 461,613,715 461,487,715 126,000 36,699,686 238,208 0 35,596,129 616,000 249,349 1,383,158 1,025,158 358,000	7.3 0.0 0.0 7.1 0.1 0.0 0.3 0.2 0.1	\triangle 1, 390, 982 \Box \triangle 4,147,458 \triangle 4,147,458 0 229,497 233,141 0 \triangle 20,195 0 16,551 \triangle 2,897,796 1,025,158 \triangle 160,000		510, 229, 181 円 465,761,173 465,635,173 126,000 36,470,189 5,067 0 35,616,324 616,000 232,798 4,280,954 0 518,000	7.2 0.0 0.0 7.0 0.1 0.0 0.8 0.0 0.1

比 較 損 益

				1	比 目				-	方		
	年	度	別			令	和	6 年	度		令 和 5 年	: 度
— 科	1 別	_	<u>区</u>	別	金 智	頂	構成比	対 金	前 額	度 比 率	金額	構成比
						円	%		円	%	円	%
	2. 営	業	費	用	932,753,0		95.3		,757,026	13.2	823,996,058	94.8
	① 管		渠	費	35,838,6		3.7		,593,523	54.2	23,245,112	2.7
	② ポ		プ 場	費	100,448,8		10.3		,190,316	3.3	97,258,498	11.2
	3 処	理	場	費	266,267,5		27.2		,456,197	16.4	228,811,312	26.3
	4 業		務	費	20,459,7		2.1		378,736	\triangle 1.8	20,838,446	2.4
下	⑤ 総		係	費	25,014,1		2.6		,921,937	38.3	18,092,208	2.1
1	6 減		償 却	費	452,229,5		46.2		,707,859	4.1	434,521,681	50.0
	⑦ 資	産	減 耗	費	32,494,7	'31	3.3	31	,265,930	2544.4	1,228,801	0.1
水												
	4. 営	業 :	外費	用	45,971,1	.85	4.7	1	,187,006	2.7	44,784,179	5.2
道	① 支	払	利	息	29,255,0	12	3.0	1	,273,904	4.6	27,981,108	3.2
,_	2 雜		支	出	16,716,1	73	1.7	Δ	∆ 86,898	$\triangle 0.5$	16,803,071	14.2
事												
業	6. 特	別	損	失	174,9	47	0.0		83,353	91.0	91,594	0.0
	① 過4	年度担	員益修正	Ξ損	174,9	47	0.0		83,353	91.0	91,594	0.0
	② そ	の他	特別損	失		0	0.0		0	_	0	0.0
	 費	开.		計	978, 899, 2	16	100.0	110,	027, 385	12. 7	868, 871, 831	100.0
	当年度	純利	益(純損	失)	86,341,2	271		\triangle 32	,388,841	△ 27.3	118,730,112	
	合			計	1, 065, 240,	487		77,	638, 544	7. 9	987, 601, 943	

計 算 書

貸

方

年	度	別	令	和	6 年 度		令 和 5 年	三 度
科目別		区別	金 額	構成比	対 前 年 金 額	度 比 率	金 額	構成比
			円	%	円	%	円	%
1. 営	業	収 益	767,377,228	72.0	71,070,027	10.2	696,307,201	70.5
①下 7	水道值	更 用 料	463,811,386	43.5	19,294,332	4.3	444,517,054	45.0
2 一角	安会 計	負担金	230,842,600	21.7	47,705,806	26.0	183,136,794	18.5
③ その)他営	業収益	72,723,242	6.8	4,069,889	5.9	68,653,353	7.0
3. 営	業外	収 益	297,856,948	28.0	7,742,120	2.7	290,114,828	29.4
① 受	取	利 息	456,476	0.0	448,375	5534.8	8,101	0.0
_		補助金	12,291,000	1.2	12,291,000	皆増	0	0.0
3他 3	会計组	負担金	31,988,988	3.0	\triangle 31,450,349	\triangle 49.6	63,439,337	6.4
4 長 其	月前 受	金戻入	252,866,874	23.7	26,487,949	11.7	226,378,925	22.9
5 雑	収	益	253,610	0.0	△ 34,855	\triangle 12.1	288,465	0.0
5. 特	別	利益	6,311	0.0	△ 1,173,603	△ 99.5	1,179,914	0.1
① 過年	连度損益	益修正益	6,311	0.0	\triangle 137,603	\triangle 95.6	143,914	0.0
② その	他特	別利益	0	0.0	△ 1,036,000	皆減	1,036,000	0.1
収	 益	 計	1, 065, 240, 487	100.0	77, 638, 544	7. 9	987, 601, 943	100.0
合		計	1, 065, 240, 487		77, 638, 544	7. 9	987, 601, 943	

比較貸借対照表

	借			方		
年 度 別	令	和 6	5 年 度		令 和 5 年	度
区 別 科目別	金額	構成比	対前 金 額	上 変	金額	構成比
資 産	円 5, 811, 076, 209	% 100. 0	円 99, 312, 040	% 1. 7	5, 711, 764, 169	% 100. 0
1.固 定 資 産	4,795,647,354	82.5	146,032,319	3.1	4,649,615,035	81.4
①有形固定資産	3,831,590,687	65.9	73,428,299	2.0	3,758,162,388	65.8
イ土 地	203,423,489	3.5	0	0.0	203,423,489	3.6
口建物	333,648,578	5.7	0	0.0	333,648,578	5.8
減価償却累計額	△ 154,092,232	△ 2.7	△ 4,808,571	3.2	△ 149,283,661	$\triangle 2.6$
ハ構築物	6,835,587,318	117.6	154,535,680	2.3	6,681,051,638	117.0
減価償却累計額	△ 3,966,449,491	△ 68.3	△ 119,029,739	3.1	△ 3,847,419,752	△ 67.4
- 機械及び装置	1,426,089,201	24.5	68,750,714	5.1	1,357,338,487	23.8
減価償却累計額	△ 939,944,234	△ 16.2	△ 30,004,668	3.3	△ 909,939,566	△ 15.9
ホ 車両運搬具	1,560,096	0.0	△ 10,573	△ 0.7	1,570,669	0.0
減価償却累計額	△ 1,482,621	\triangle 0.0	0	0.0	△ 1,482,621	△ 0.0
へ 工具,器具及び備品	7,369,360	0.1	613,620	9.1	6,755,740	0.1
減価償却累計額	△ 6,266,604	△ 0.1	△ 35,381	0.6	△ 6,231,223	△ 0.1
ト 建 設 仮 勘 定	92,147,827	1.6	3,417,217	3.9	88,730,610	1.6
②無形固定資産	9,656,667	0.2	△ 995,980	\triangle 9.3	10,652,647	0.2
イ施設利用権	9,656,667	0.2	△ 995,980	\triangle 9.3	10,652,647	0.2
③ 投資その他の資産	954,400,000	16.4	73,600,000	8.4	880,800,000	15.4
イ長期貸付金	554,400,000	9.5	△ 26,400,000	\triangle 4.5	580,800,000	10.2
口 投資有価証券	400,000,000	6.9	100,000,000	33.3	300,000,000	5.3
2.流 動 資 産	1,015,428,855	17.5	\triangle 46,720,279	△ 4.4	1,062,149,134	18.6
① 現 金 預 金	934,797,355	16.1	△ 36,929,229	△ 3.8	971,726,584	17.0
②未 収 金	78,096,367	1.3	8,764,120	12.6	69,332,247	1.2
③貸倒引当金	△ 2,564,669	△ 0.0	△ 1,100,398	75.1	△ 1,464,271	△ 0.0
4 貯 蔵 品	4,184,277	0.1	0	0.0	4,184,277	0.1
前 払 金	0	0.0	△ 17,110,000	皆減	17,110,000	0.3
⑤その他流動資産	915,525	0.0	△ 344,772	\triangle 27.4	1,260,297	0.0
合 計	5, 811, 076, 209	100.0	99, 312, 040	1. 7	5, 711, 764, 169	100.0

(水道事業)

	15			r		貸科 5
	貸			方	•	
年 度 別	令	和 6	年 度		令 和 5 年	度
区別	金額	構成比	対 前 年		金額	構成比
科目別			金額	比率		
点	円 2, 219, 138, 282	%	円 113, 183, 745	% E A	円 2 105 054 527	% ne n
負	1,016,299,880	38. 2 17.5	47,070,755	5. 4 4.9	2, 105, 954, 537 969,229,125	36. 9 17.0
3. 固 定 負 債 ①企 業 債	965,880,880	16.6	46,046,755	5.0	919,834,125	16.1
2 引 当 金	50,419,000	0.9	1,024,000	2.1	49,395,000	0.9
	50,419,000	0.9	1,024,000	2.1	49,393,000	0.9
4. 流 動 負 債	243,385,202	4.2	54,785,810	29.0	188,599,392	3.3
① 企 業 債	36,753,245	0.6	△ 7,754,972	△ 17.4	44,508,217	0.8
② 引 当 金	7,161,105	0.1	1,138,907	18.9	6,022,198	0.1
③ 未 払 金	106,838,810	1.8	60,719,175	131.7	46,119,635	0.8
④ その他流動負債	92,632,042	1.6	682,700	0.7	91,949,342	1.6
5. 繰 延 収 益	959,453,200	16.5	11,327,180	1.2	948,126,020	16.6
資 本	3, 591, 937, 927	61.8	△ 13, 871, 705	△ 0.4	3, 605, 809, 632	63. 1
6. 資 本 金	2,056,259,623	35.4	0	0.0	2,056,259,623	36.0
①自己資本金	2,056,259,623	35.4	0	0.0	2,056,259,623	36.0
イ固有資本金	34,905,000	0.6	0	0.0	34,905,000	0.6
口組入資本金	2,021,354,623	34.8	0	0.0	2,021,354,623	35.4
7. 剰 余 金	1 525 670 204	26.4	Λ 12 071 70E	^	1 540 550 000	27.1
7.剰 余 金 ①資本剰余金	1,535,678,304 860,477,579	26.4 14.8	\triangle 13,871,705 6,658,290	$\triangle 0.9$ 0.8	1,549,550,009 853,819,289	14.9
イ 受贈財産評価額	151,787,510	2.6	0,030,230	0.0	151,787,510	2.7
口工事負担金	419,430,041	7.2	0	0.0	419,430,041	7.3
ハ 他会計負担金	199,424,065	3.4	0	0.0	199,424,065	3.5
二 補 助 金	89,835,963	1.5	6,658,290	8.0	83,177,673	1.5
②利益剰余金	675,200,725	11.6	$\triangle 20,529,995$	△ 3.0	695,730,720	12.2
イ減債積立金	91,200,000	1.6	0	0.0	91,200,000	1.6
口 建設改良積立金	441,700,000	7.6	0	0.0	441,700,000	7.7
ハ 当年度未処分 利 益 剰 余 金	142,300,725	2.4	$\triangle 20,529,995$	△ 12.6	162,830,720	2.9
四 無 料 示 茧						
合 計	5, 811, 076, 209	100.0	99, 312, 040	1. 7	5, 711, 764, 169	100.0

比 較 貸 借 対 照 表

	借			方		
年 度 別	,	令和(5 年 度		令 和 5 年	度
区 別 科目別	金額	構成比	対 前 年 金 額	度 比率	金額	構成比
	円	%	円	%	円	%
資 <u>産</u>	7, 247, 257, 503	100.0	△ 268, 513, 320	△ 3.6	7, 515, 770, 823	100.0
1. 固 定 資 産	6,889,078,426	95.1	△ 123,833,261	△ 1.8	7,012,911,687	93.3
①有形固定資産	2,865,786,130	39.5	\triangle 3,627,386	\triangle 0.1	2,869,413,516	38.2
1 土 地	136,206,069	1.9	0	0.0	136,206,069	1.8
口建物	837,709,024	11.6	0	0.0	837,709,024	11.1
減価償却累計額	△ 347,996,455	$\triangle 4.8$	△ 13,774,269	4.1	△ 334,222,186	△ 4.4
ハ構築物	4,132,050,117	57.0	42,135,696	1.0	4,089,914,421	54.4
減価償却累計額	△ 2,088,752,317	△ 28.8	△ 86,428,269	4.3	△ 2,002,324,048	△ 26.6
	838,966,925	11.6	43,284,466	5.4	795,682,459	10.6
減価償却累計額	\triangle 659,014,204	△ 9.1	5,789,622	△ 0.9	△ 664,803,826	△ 8.8
— 十日 - 四日 TL 19	4 404 907	0.1	126 260	2.0	4 969 447	0.1
ホエ具、器具及び備品	4,404,807	0.1	136,360	3.2	4,268,447	0.1
減価償却累計額	△ 3,978,836	△ 0.1	△ 39,992	1.0	△ 3,938,844	△ 0.1
へ 建 設 仮 勘 定	16,191,000	0.2	5,269,000	48.2	10,922,000	0.1
②無形固定資産	4,023,292,296	55.5	\triangle 120,205,875	△ 2.9	4,143,498,171	55.1
イダム使用権	4,023,292,296	55.5	\triangle 120,205,875	△ 2.9	4,143,498,171	55.1
2.流 動 資 産	358,179,077	4.9	△ 144,680,059	\triangle 28.8	502,859,136	6.7
① 現 金 預 金	318,338,435	4.4	△ 145,292,736	△ 31.3	463,631,171	6.2
②未 収 金	37,668,601	0.5	1,265,914	3.5	36,402,687	0.5
③ 貯 蔵 品	305,820	0.0	0	0.0	305,820	0.0
4その他流動資産	1,866,221	0.0	△ 653,237	\triangle 25.9	2,519,458	0.0
슴 計	7, 247, 257, 503	100.0	△ 268, 513, 320	△ 3.6	7, 515, 770, 823	100.0

(工業用水道事業)

貸	73			方		質付 0
年 度 別	令	和 6	年 度		令 和 5 年	度
区 別 科目別	金額	構成比	対 前 年 金 額	度 比 率	金額	構成比
	円	%	円	%	円	%
負 債	3, 980, 319, 168	54. 9	△ 360, 167, 850	Δ 8.3	4, 340, 487, 018	57. 8
3. 固 定 負 債	2,734,249,703	37.7	△ 239,277,500	△ 8.0	2,973,527,203	39.6
①企 業 債	2,195,956,703	30.3	△ 212,519,500	△ 8.8	2,408,476,203	32.0
②他会計借入金	528,000,000	7.3	△ 26,400,000	△ 4.8	554,400,000	7.4
③引 当 金	10,293,000	0.1	△ 358,000	△ 3.4	10,651,000	0.1
4.流 動 負 債	351,008,321	4.8	△ 85,294,221	△ 19.5	436,302,542	5.8
①企 業 債	294,419,500	4.1	△ 20,121,441	△ 6.4	314,540,941	4.2
②他会計借入金	26,400,000	0.4	0	0.0	26,400,000	0.4
3 引 当 金	2,011,020	0.0	185,873	10.2	1,825,147	0.0
④ 未 払 金	27,332,754	0.4	△ 65,358,653	△ 70.5	92,691,407	1.2
⑤その他流動負債	845,047	0.0	0	0.0	845,047	0.0
5. 繰 延 収 益	895,061,144	12.4	△ 35,596,129	△ 3.8	930,657,273	12.4
		4F 1	01 054 500	2 0	1 17F 202 00F	40.0
貝	J. 200. 930. 333	45. I	91.654.530	l 2. y	3, 1/3, 203, 003	42.2
	3, 266, 938, 335 2,862,914,037	45. 1 39.5	91, 654, 530	2. 9 0.0	3, 175, 283, 805 2,862,914,037	42. 2 38.1
6.資 本 金	2,862,914,037	39.5		0.0	2,862,914,037	38.1
6. 資 本 金 ①自己資本金	2,862,914,037 2,862,914,037	39.5 39.5	0		2,862,914,037 2,862,914,037	38.1 38.1
6.資 本 金 ①自己資本金 イ固有資本金	2,862,914,037	39.5	0	0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551	38.1 38.1 0.2
6.資 本 金 ①自己資本金 イ固有資本金 口組入資本金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486	39.5 39.5 0.3 13.0	0 0 0	0.0 0.0 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486	38.1 38.1 0.2 12.6
6. 資 本 金 ①自己資本金 イ固有資本金 ロ組入資本金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551	39.5 39.5 0.3	0 0 0 0	0.0 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551	38.1 38.1 0.2
6.資 本 金 ①自己資本金 イ固有資本金 口組入資本金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486	39.5 39.5 0.3 13.0	0 0 0 0	0.0 0.0 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486	38.1 38.1 0.2 12.6
6.資本金 ①自己資本金 イ固有資本金 ロ組入資本金 ハ繰入資本金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000	39.5 39.5 0.3 13.0 26.2	0 0 0 0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3
6.資本金 ①自己資本金 イ固有資本金 ロ組入資本金 ハ繰入資本金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000	39.5 39.5 0.3 13.0	0 0 0 0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3
6.資本金 ①自己資本金 イ固有資本金 ロ組入資本金 ハ繰入資本金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 404,024,298 46,068,141	39.5 39.5 0.3 13.0 26.2 5.6 0.6	0 0 0 0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 312,369,768 46,068,141	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3 4.2 0.6
6.資本金 ①自己資本金 イ固有資本金 口組入資本金 ハ繰入資本金 7.剰余金 イ受贈財産評価額	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000	39.5 39.5 0.3 13.0 26.2 5.6 0.6 0.1	0 0 0 0 0 0 91,654,530 0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3 4.2 0.6 0.1
6.資本金 金 ①自己資資本本金 金 イロスの 一口組入入資本金 7.剰余余余価額 会 イ型財産が 日本・利産・ イ型事負担金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 404,024,298 46,068,141 6,072,185 0	39.5 39.5 0.3 13.0 26.2 5.6 0.6 0.1 0.0	0 0 0 0 0 0 91,654,530	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 29.3 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 312,369,768 46,068,141 6,072,185 0	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3 4.2 0.6 0.1 0.0
6.資本 金 ①自己資資本本金金 金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 404,024,298 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165	39.5 39.5 0.3 13.0 26.2 5.6 0.6 0.1 0.0 0.2	0 0 0 0 0 0 91,654,530 0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 29.3 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 312,369,768 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3 4.2 0.6 0.1 0.0 0.2
6.資本金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 404,024,298 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165 26,642,791	39.5 39.5 0.3 13.0 26.2 5.6 0.6 0.1 0.0	91,654,530 0 0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 29.3 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 312,369,768 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165 26,642,791	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3 4.2 0.6 0.1 0.0 0.2
6.資本 金 本資資資資 公金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 404,024,298 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165 26,642,791 357,956,157	39.5 39.5 0.3 13.0 26.2 5.6 0.6 0.1 0.0 0.2	91,654,530 0 0 0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 29.3 0.0 0.0	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 312,369,768 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165 26,642,791 266,301,627	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3 4.2 0.6 0.1 0.0 0.2
6.資本 金 本資資資資 公金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 404,024,298 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165 26,642,791	39.5 39.5 0.3 13.0 26.2 5.6 0.6 0.1 0.0 0.2 0.4	91,654,530 0 0 0 0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 29.3 0.0 0.0 -	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 312,369,768 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165 26,642,791	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3 4.2 0.6 0.1 0.0 0.2
6.資本 金 本資資資資 公 自日 日月 日月 日月	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 404,024,298 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165 26,642,791 357,956,157	39.5 39.5 0.3 13.0 26.2 5.6 0.6 0.1 0.0 0.2 0.4 4.9	0 0 0 0 0 0 91,654,530 0 0 0 0 91,654,530	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 29.3 0.0 0.0 - 0.0 34.4	2,862,914,037 2,862,914,037 18,539,551 944,374,486 1,900,000,000 312,369,768 46,068,141 6,072,185 0 13,353,165 26,642,791 266,301,627	38.1 38.1 0.2 12.6 25.3 4.2 0.6 0.1 0.0 0.2 0.4 3.5

比較貸借対照表

1	世			方		
年 度 別	令	和 6	年 度		令 和 5 年	度
区 別 科目別	金額	構成比	対 前 年 金 額	度 比率	金額	構成比
資産	円 13, 282, 394, 122	% 100. 0	円 1, 069, 717, 187	% 8. 8	12, 212, 676, 935	% 100. 0
- 	11,430,131,427	86.1	1,149,105,841	11.2	10,281,025,586	84.2
①有形固定資産	11,383,618,427	85.7	1,150,342,841	11.2	10,233,275,586	83.8
1 土 地	1,891,081,024	14.2	31,434,061	1.7	1,859,646,963	15.2
口建物	1,136,105,599	8.6	63,553,279	5.9	1,072,552,320	8.8
減価償却累計額	△ 830,670,498	△ 6.3	△ 28,278,607	3.5	△ 802,391,891	△ 6.6
ハ構築物	8,610,065,293	64.8	668,857,242	8.4	7,941,208,051	65.0
減価償却累計額	△ 3,712,486,241	△ 28.0	△ 219,488,543	6.3	△ 3,492,997,698	△ 28.6
- 機械及び装置	6,598,172,490	49.7	808,279,548	14.0	5,789,892,942	47.4
減価償却累計額	△ 3,114,570,192	△ 23.4	△ 44,561,491	1.5	△ 3,070,008,701	△ 25.1
ホ 車 両 運 搬 具	1,515,236	0.0	△ 1,000,000	△ 39.8	2,515,236	0.0
減価償却累計額	△ 1,406,760	\triangle 0.0	832,238	△ 37.2	△ 2,238,998	△ 0.0
へ 工具,器具及び備品	18,679,838	0.1	613,620	3.4	18,066,218	0.1
減価償却累計額	△ 13,131,497	△ 0.1	△ 2,883,977	28.1	△ 10,247,520	△ 0.1
ト 建 設 仮 勘 定	800,264,135	6.0	\triangle 127,014,529	△ 13.7	927,278,664	7.6
②無形固定資産	46,513,000	0.4	\triangle 1,237,000	\triangle 2.6	47,750,000	0.4
イ施設利用権	44,497,000	0.3	\triangle 1,237,000	\triangle 2.7	45,734,000	0.4
口電話加入権	2,016,000	0.0	0	0.0	2,016,000	0.0
2.流 動 資 産	1,852,262,695	13.9	△ 79,388,654	△ 4.1	1,931,651,349	15.8
① 現 金 預 金	1,523,322,289	11.5	△ 225,703,548	△ 12.9	1,749,025,837	14.3
②未 収 金	236,199,633	1.8	65,435,620	38.3	170,764,013	1.4
貸倒引当金	△ 3,746,421	△ 0.0	$\triangle 1,746,698$	87.3	△ 1,999,723	△ 0.0
③ 貯 蔵 品	654,194	0.0	△ 1,130,136	△ 63.3	1,784,330	0.0
④ 前 払 金	95,533,000	0.7	83,773,000	712.4	11,760,000	0.1
⑤その他流動資産	300,000	0.0	△ 16,892	△ 5.3	316,892	0.0
合 計	13, 282, 394, 122	100.0	1, 069, 717, 187	8. 8	12, 212, 676, 935	100.0

(下水道事業)

4:	<u>ح</u>			方	<u>ا</u> ر	食科 (
J				<i></i>		
年 度 別	令	和 6	年 度		令 和 5 年	度
区別	金額	構成比	対 前 年	度	金額	構成比
科目別	- MX		金額	比 率	71Z HX	
	円	%	円	%	円	%
負	9, 195, 962, 010	69. 2	945, 473, 245	11. 5	8, 250, 488, 765	67. 6
3. 固 定 負 債	3,533,138,678	26.6	466,177,966	15.2	3,066,960,712	25.1
① 企 業 債 ② 庁舎建設負担金	3,425,983,161 43,260,000	25.8 0.3	$464,014,966$ $\triangle 1,237,000$	$\begin{array}{c} 15.7 \\ \triangle 2.8 \end{array}$	2,961,968,195 44,497,000	24.3
3引 当 金	63,895,517	0.5	3,400,000	5.6	60,495,517	0.4
	05,055,517	0.5	3,400,000	3.0	00,430,317	0.5
4.流 動 負 債	722,074,333	5.4	△ 207,067,400	△ 22.3	929,141,733	7.6
①企 業 債	167,098,022	1.3	11,805,578	7.6	155,292,444	1.3
② 庁舎建設負担金	1,237,000	0.0	0	0.0	1,237,000	0.0
3 引 当 金	5,401,105	0.0	614,015	12.8	4,787,090	0.0
④未 払 金	547,500,862	4.1	△ 219,486,993	△ 28.6	766,987,855	6.3
⑤その他流動負債	837,344	0.0	0	0.0	837,344	0.0
5. 繰 延 収 益	4,940,748,999	37.2	686,362,679	16.1	4,254,386,320	34.8
①長期前受金	9,116,276,733	68.6	837,516,308	10.1	8,278,760,425	67.8
②収益化累計額	\triangle 4,175,527,734	△ 31.4	△ 151,153,629	3.8	\triangle 4,024,374,105	△ 33.0
 資 本	4, 086, 432, 11 2	30.8	124, 243, 942	3. 1	3, 962, 188, 170	32. 4
6.資 本 金	717,772,532	5.4	0	0.0	717,772,532	5.9
①自己資本金	717,772,532	5.4	0	0.0	717,772,532	5.9
7. 剰 余 金	3,368,659,580	25.4	124,243,942	3.8	3,244,415,638	26.6
①資 本 剰 余 金	2,364,503,227	17.8	39,702,671	1.7	2,324,800,556	19.0
イ 受贈財産評価額	924,074,950	7.0	0	0.0	924,074,950	7.6
口負 担 金	72,260,522	0.5	△ 1,231,242	△ 1.7	73,491,764	0.6
ハ国庫補助金	472,588,754	3.6	15,053,670	3.3	457,535,084	3.7
ニ 一般会計補助金	27,062,394	0.2	25,880,243	2189.3	1,182,151	0.0
ホ その他資本剰余金	868,516,607	6.5	0	0.0	868,516,607	7.1
②利 益 剰 余 金	1,004,156,353	7.6	84,541,271	9.2	919,615,082	7.5
ィ 減 債 積 立 金	48,300,000	0.4	6,000,000	14.2	42,300,000	0.3
口利益積立金	0	0.0	0	_	0	0.0
ハ 建設改良積立金	316,600,000	2.4	60,000,000	23.4	256,600,000	2.1
二 災害準備積立金	0	0.0	0	_	0	0.0
市 当年度未処分 利 益 剰 余 金	639,256,353	4.8	18,541,271	3.0	620,715,082	5.1
合 計	13, 282, 394, 122	100.0	1, 069, 717, 187	8. 8	12, 212, 676, 935	100.0

比 較 キャッシュ・フロー 計 算 書 (水 道 事 業)

		令和6年度	令和5年度	対前年度	比較
	項目	金 額(円)(A)	金 額(円)(B)	増減額(円) (A-B)	比率(%) A-B B ×100
1	業務活動によるキャッシュ・フロー				
	当年度純利益(Δは損失)	△ 20,529,995	1,339,329	△ 21,869,324	△ 1632.9
	減価償却費	154,874,339	162,144,728	△ 7,270,389	△ 4.5
	退職給付引当金の増減額(Δは減少)	1,024,000	△ 2,071,000	3,095,000	△ 149.4
	貸倒引当金の増減額(Δは減少)	1,100,398	△ 47,674	1,148,072	△ 2408.2
	賞与引当金の増減額(Δは減少)	562,635	△ 660,385	1,223,020	△ 185.2
	法定福利費引当金の増減額(Δは減少)	161,108	34,394	126,714	368.4
	長期前受金戻入額	△ 41,685,707	△ 47,087,993	5,402,286	△ 11.5
	受取利息及び受取配当金	△ 3,383,255	△ 2,978,582	△ 404,673	13.6
	支払利息	8,509,502	9,345,756	△ 836,254	△ 8.9
	固定資産除却損	8,643,495	2,865,277	5,778,218	201.7
	未収金増減額(Δは増加)	△ 8,764,120	△ 30,678,029	21,913,909	△ 71.4
	未払金増減額(Δは減少)	60,719,175	△ 37,900,472	98,619,647	△ 260.2
	たな卸資産増減額(Δは増加)	0	△ 754,121	754,121	皆減
	その他	18,137,472	△ 13,085,937	31,223,409	△ 238.6
	小 計	179,369,047	40,465,291	138,903,756	343.3
	利息及び配当金の受取額	3,383,255	2,978,582	404,673	13.6
	利息の支払額	△ 8,509,502	△ 9,345,756	836,254	△ 8.9
	業務活動によるキャッシュ・フロー	174,242,800	34,098,117	140,144,683	411.0
2	投資活動によるキャッシュ・フロー				
	有形固定資産の取得による支出	△ 231,304,989	△ 232,843,759	1,538,770	△ 0.7
	無形固定資産の取得による支出	0	0	0	_
	工事負担金による収入	0	0	0	_
	一般会計又は他特別会計からの繰入金収入	55,441,177	12,183,021	43,258,156	355.1
	有価証券の取得による支出	△ 100,000,000	0	Δ 100,000,000	皆減
	長期貸付金の回収による収入	26,400,000	26,400,000	0	0.0
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 249,463,812	△ 194,260,738	△ 55,203,074	28.4
3	財務活動によるキャッシュ・フロー				
	建設改良費等の財源に充てるための企業債収入	82,800,000	111,000,000	△ 28,200,000	△ 25.4
	建設改良費等の財源に充てるための企業債償還支出	△ 44,508,217	△ 49,404,393	4,896,176	△ 9.9
	財務活動によるキャッシュ・フロー	38,291,783	61,595,607	△ 23,303,824	△ 37.8
Г	資金減少額	△ 36,929,229	△ 98,567,014	61,637,785	△ 62.5
	資金期首残高	971,726,584	1,070,293,598	△ 98,567,014	△ 9.2
	資金期末残高	934,797,355	971,726,584	△ 36,929,229	△ 3.8

比 較 キャッシュ・フロー 計 算 書 (工業用水道事業)

		令和6年度	令和5年度	対前年度	比較
	項目	金 額(円)(A)	金 額(円)(B)	増減額(円)	比率(%)
		並	並	(A-B)	<u>A-B</u> ×100 B
1	業務活動によるキャッシュ・フロー				
	当年度純利益(Δは損失)	91,654,530	114,273,776	△ 22,619,246	△ 19.8
	減価償却費	234,343,763	232,992,155	1,351,608	0.6
	退職給付引当金の増減額(Δは減少)	△ 358,000	△ 518,000	160,000	△ 30.9
	賞与引当金の増減額(Δは減少)	143,864	54,551	89,313	163.7
	法定福利費引当金の増減額(Δは減少)	42,009	86,730	△ 44,721	△ 51.6
	長期前受金戻入額	△ 35,596,129	△ 35,616,324	20,195	△ 0.1
	受取利息及び受取配当金	△ 238,208	△ 5,067	△ 233,141	4601.2
	支払利息	16,505,502	19,745,087	△ 3,239,585	△ 16.4
	固定資産除却損	672,591	0	672,591	皆増
	未収金増減額(Δは増加)	△ 1,265,914	△ 36,402,687	35,136,773	△ 96.5
	未払金増減額(Δは減少)	△ 65,358,653	60,778,494	△ 126,137,147	△ 207.5
	その他	653,237	△ 1,101,047	1,754,284	△ 159.3
	小 計	241,198,592	354,287,668	△ 113,089,076	△ 31.9
	利息及び配当金の受取額	238,208	5,067	233,141	4601.2
	利息の支払額	△ 16,505,502	△ 19,745,087	3,239,585	△ 16.4
	業務活動によるキャッシュ・フロー	224,931,298	334,547,648	△ 109,616,350	△ 32.8
2	投資活動によるキャッシュ・フロー				
	有形固定資産の取得による支出	△ 104,277,360	△ 49,911,000	△ 54,366,360	108.9
	無形固定資産の取得による支出	△ 6,905,733	△ 1,776,610	△ 5,129,123	288.7
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 111,183,093	△ 51,687,610	△ 59,495,483	115.1
3	財務活動によるキャッシュ・フロー				
	建設改良費等の財源に充てるための企業債収入	81,900,000	56,900,000	25,000,000	43.9
	建設改良費等の財源に充てるための企業債償還支出	△ 172,086,403			
	その他の企業債による収入	0	0	0	_
	その他の企業債の償還による支出	△ 142,454,538	△ 125,131,661	△ 17,322,877	13.8
	長期借入金の償還による支出	△ 26,400,000	△ 26,400,000	0	0.0
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 259,040,941	△ 295,791,056	36,750,115	△ 12.4
	資金減少額	△ 145,292,736	△ 12,931,018	Δ 132,361,718	1023.6
	資金期首残高	463,631,171	476,562,189	△ 12,931,018	△ 2.7
	資金期末残高	318,338,435	463,631,171	△ 145,292,736	△ 31.3

比 較 キャッシュ・フロー 計 算 書 (下水道事業)

		令和6年度	令和5年度	対前年度	比較
	項目	金 額(円)(A)	金 額(円)(B)	増減額(円) (A-B)	比率(%) A-B B ×100
1	業務活動によるキャッシュ・フロー				
	当年度純利益(Δは損失)	86,341,271	118,730,112	△ 32,388,841	△ 27.3
	減価償却費	452,229,540	434,521,681	17,707,859	4.1
	退職給付引当金の増減額(Δは減少)	3,400,000	△ 1,036,000	4,436,000	△ 428.2
	貸倒引当金の増減額(Δは減少)	1,746,698	39,496	1,707,202	4322.5
	賞与引当金の増減額(Δは減少)	202,242	708,084	△ 505,842	△ 71.4
	法定福利費引当金の増減額(Δは減少)	59,123	272,578	△ 213,455	△ 78.3
	長期前受金戻入額	△ 252,866,874	△ 226,378,925	△ 26,487,949	11.7
	受取利息及び受取配当金	△ 456,476	△ 8,101	△ 448,375	5534.8
	支払利息	29,255,012	24,496,357	4,758,655	19.4
	固定資産除却損	32,494,731	1,228,801	31,265,930	2544.4
	未収金増減額(Δは増加)	△ 62,036,766	△ 46,437,075	△ 15,599,691	33.6
	未払金増減額(Δは減少)	△ 68,094,105	68,811,514	△ 136,905,619	△ 199.0
	たな卸資産増減額(Δは増加)	1,130,136	△ 1,417,630	2,547,766	△ 179.7
	その他	△ 82,961,155	77,237,191	△ 160,198,346	△ 207.4
	小 計	140,443,377	450,768,083	△ 310,324,706	△ 68.8
	利息及び配当金の受取額	456,476	8,101	448,375	5534.8
	利息の支払額	△ 29,255,012	△ 24,496,357	△ 4,758,655	19.4
	業務活動によるキャッシュ・フロー	111,644,841	426,279,827	△ 314,634,986	△ 73.8
2	投資活動によるキャッシュ・フロー				
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,144,209,870	△ 812,910,262	△ 331,299,608	40.8
	国庫補助金等による収入	356,332,409	450,389,091	△ 94,056,682	△ 20.9
	工事負担金による収入	126,998,851	49,140,635	77,858,216	158.4
	一般会計又は他特別会計からの繰入金収入	22,125,841	13,200,326	8,925,515	67.6
	庁舎建設負担金の支払いによる支出	△ 1,237,000	△ 1,237,000	0	0.0
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 639,989,769	△ 301,417,210	△ 338,572,559	112.3
3	財務活動によるキャッシュ・フロー				
	建設改良費等の財源に充てるための企業債収入	460,300,000	535,100,000	△ 74,800,000	△ 14.0
	建設改良費等の財源に充てるための企業債償還支出	△ 174,675,613	△ 156,457,097	△ 18,218,516	11.6
	その他の企業債による収入	18,300,000	0	18,300,000	皆増
	その他の企業債の償還による支出	△ 5,954,782	△ 2,500,000	△ 3,454,782	138.2
	財務活動によるキャッシュ・フロー	297,969,605	376,142,903	△ 78,173,298	△ 20.8
	資金増加額	△ 230,375,323	501,005,520	△ 731,380,843	Δ 146.0
	資金期首残高	1,753,697,612	1,248,020,317	505,677,295	40.5
	資金期末残高	1,523,322,289	1,749,025,837	△ 225,703,548	△ 12.9

費用構成に関する比較表(水道事業)

資料 11

区	分	職員給与費	支払利息	減価償却費等	動力費	受水費	物件その他
令和6	年度	9.3	1.6	30.9	0.8	16.5	40.9
令和5	年度	9.7	1.8	32.4	0.7	17.3	38.1
令 和5 給水人口 37 未 満 都	万人~5万人	8.8	4.0	42.8	5.0	15.3	24.1
令和5 給水人口1.55 未満都	万人~3万人	9.6	4.2	41.4	5.7	14.7	24.4

(単位:%)

費用構成に関する比較表(工業用水道事業)

資料 12

区	分	職員給与費	支払利息	減価償却費等	動力費	受水費	物件その他
令和6	年度	5.4	4.1	57.6	0.1	-	32.8
令和5	年度	5.3	5.0	59.4	0.1	-	30.2
令和5 全国	年度平均	10.7	3.5	41.4	9.1	1.7	33.6

(単位:%)

費用構成に関する比較表(下水道事業)

資料 13

区	分	職員給与費	支払利息	減価償却費等	動力費	委託料	物件その他
令和6	年度	3.5	3.0	49.5	0.4	34.6	9.0
令和5	年度	2.8	3.2	50.2	0.0	33.4	10.4
令 和 5 全国平均(4.2	6.5	58.6	3.0	11.7	16.0

(単位:%)

※ 全国都市平均比率は「地方公営企業年鑑」のうち、公共下水道の部分を引用している。

経営分析に関する比較表(水道事業)

資料 14

区	分	配水管使用効率(m³/m)	固定資産使用効率(㎡/万円)	備考
令和6	6年度	17.6	9.5	L=206,760.15m
令和5	5年度	16.9	9.3	L=206,527.65m
令 和 5 給水人口 35 未 満 都		11.9	5.7	海、光亚1-1-1 英元 E
	5 年 度 万人~3万人 市 平 均	10.9	6.0	導送配水管延長

経営分析に関する比較表(工業用水道事業)

資料 15

区	分	配水管使用効率(m³/m)	固定資産使用効率(㎡/万円)	備考
令和6	年 度	690.1	40.6	L=16,878.06m
令和5	5年度	736.9	43.3	L=16,878.06m
令和5 全 国	5年 度 平 均	465.4	34.4	導送配水管延長

経営分析に関する比較表(下水道事業)

《公共下水道》

資料 16-1

WAX 1 7	`旭//				<u> 賃付 10−1</u>
区	分	下水管使用効率(m³/m)	固定資産使用効率(㎡/万円)	備	考
令和(6年度	53.9	7.9	L=157,27	77.35m
令和:	5年度	48.4	7.4	L=157,04	48.46m
令 和; 全国平均	5 年 度 1(法適用)	32.1	3.1	下水管	延長

《漁業集落排水》

資料 16-2

	C1H 1/1 //			<u> </u>
区	分	下水管使用効率(m³/m)	固定資産使用効率(㎡/万円)	備考
令 秆	泊6年度	5.2	0.9	L=3,684.51m
令和5年度		_	_	-
	和 5 年 度 均(法適用)	6.1	0.7	下水管延長

《農業集落排水》

資料 16-3

11/2///	32 / 3 *//			3611 20 0
区	分	下水管使用効率(m³/m)	固定資産使用効率(㎡/万円)	備考
令和6	6年度	2.6	0.7	L=11,781.37m
令和5	5年度	_	_	_
令 和 5 全国平均	5 年 度 (法適用)	5.6	0.9	下水管延長

配水管使用効率 (下水管)

配 水 量(処理水量)

導送配水管延長 (下水管延長)

固定資産使用効率

配 水 量(処理水量)

有形固定資産

企業債の借入等の状況 (水道事業)

資料 17

(単位:円)

	<u> </u>	分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
企	業債	借入金	82,800,000	111,000,000	163,000,000
年月	度 末 未 佹	賞還残高	1,002,634,125	964,342,342	902,746,735
元	元	金	44,508,217	49,404,393	48,878,597
利償	利	子	8,509,502	9,345,756	10,214,202
還金		=	53,017,719	58,750,149	59,092,799

企業債の借入等の状況 (工業用水道事業)

資料 18

(単位:円)

	区 分		令和6年度	令和5年度	令和4年度
企	業債借	当 入 金	81,900,000	56,900,000	17,800,000
年度	度末未償	還残高	2,490,376,203	2,723,017,144	2,992,408,200
元	元	金	314,540,941	326,291,056	330,783,412
利償	利	子	14,182,302	17,316,287	21,545,098
還金		計	328,723,243	343,607,343	352,328,510

企業債の借入等の状況 (下水道事業)

資料 19

(単位:円)

	<u> </u>	分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
企	業債借	古 入 金	478,600,000	535,100,000	329,200,000
事業統合による移行償還残高			3,295,111,579		
年月	年度末未償還残高		3,593,081,184	3,117,260,639	2,757,446,184
元利	74 312		180,630,395	175,285,545	189,449,101
僧還	利	子	29,255,012	27,981,108	30,048,872
金			209,885,407	203,266,653	219,497,973

他会計の借入等の状況 (水道事業)

資料 20

(単位:円)

	\vec{x}	分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
他	会 計	借入金			
年	度 末	残高			
元	元	金			
元金利	利	子			
子		計			

他会計の借入等の状況(工業用水道事業)

資料 21

(単位:円)

	<u>X</u>	分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
水道事業会計借入金			0	0	0
年	度末残高		554,400,000	580,800,000	607,200,000
元	元	金	26,400,000	26,400,000	26,400,000
金 利	利	子	2,323,200	2,428,800	2,534,400
子	=	+	28,723,200	28,828,800	28,934,400

他会計の借入等の状況 (公共下水道事業)

資料 22

(単位:円)

	<u>X</u>	分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
水道事業会計借入金					
年	度 末	残 高			
元	元	金			
金利子	利	子			
子		計			